



# 2010年度通期及び第4四半期 決算説明会

2 0 1 1 年 2 月 1 5 日  
楽 天 株 式 会 社

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

## 1 2010年度業績及び経営戦略

## 2 主要事業の状況

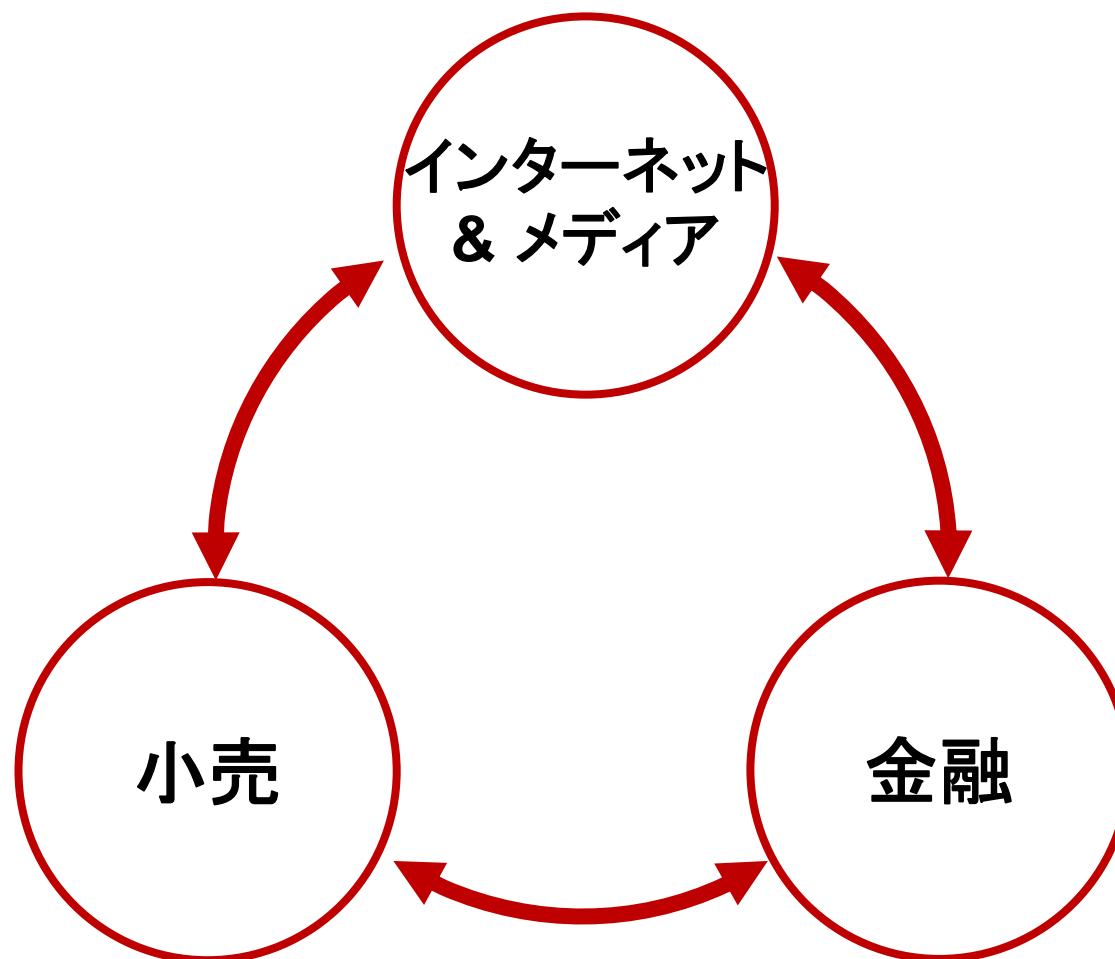
1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 銀行事業
5. 電子マネー事業
6. 証券事業

## 3 配当

## 4 2011年の戦略施策

## 参考資料

楽天はECと金融の相乗効果をグローバルに活用できる  
世界で唯一のインターネット企業



**1** -1 2010年度業績及び経営戦略

## 過去最高の売上高・経常利益 及びEBITDAを達成

### ■ ネットサービス

売上高 +25.1%(前年同期比)、EBITDA +16.8%(前年同期比)  
経常利益 +15.3%(前年同期比)

### ■ グループ全体

売上高 +16.1%(前年同期比)、EBITDA +11.8%(前年同期比)  
経常利益 +13.5%(前年同期比)

# 2010年度 売上高・営業利益まとめ（事業カテゴリー別）



（単位：十億円）

		2010年（1月-12月）							
		売上高	前年同期比	EBITDA	前年同期比	EBITDA マージン	経常利益	前年同期比	経常 利益率
ネットサービス	EC トラベル ポータル・メディア	201.2	+25.1%	60.0	+16.8%	29.8%	53.8	+15.3%	26.8%
ネット金融	クレジットカード 銀行 証券 電子マネー*	131.2	+14.1%	19.4	-5.3%	14.8%	8.9	-13.8%	6.8%
その他	通信 プロスポーツ	31.1	-11.9%	1.4	+0.1%	4.5%	-0.2	-	-0.8%
内部消去		-17.4	-	6.7	-	-	-0.2	-	-
連結		346.1	+16.1%	87.7	+11.8%	25.3%	62.3	+13.5%	18.0%

\*1: 10/1Qよりビットワレット(株)連結開始

# 2010年度4Q 売上高・営業利益まとめ（事業カテゴリー別） 楽天

（単位：十億円）

		2010年4Q（10月 - 12月）							
		売上高	前年同期比	EBITDA	前年同期比	EBITDA マージン	経常利益	前年同期比	経常 利益率
ネットサービス	EC トラベル ポータル・メディア	58.1	+23.9%	18.8	+18.3%	32.4%	17.0	+15.4%	29.2%
ネット金融	クレジットカード 銀行 証券 電子マネー*	33.5	+12.6%	5.4	-4.8%	16.2%	2.7	-20.5%	8.3%
その他	通信 プロスポーツ	6.3	-22.3%	-0.3	-	-5.2%	-0.7	-	-11.7%
内部消去		-4.5	-	2.1	-	-	0.1	-	-
連結		93.5	+15.3%	26.0	+13.1%	27.9%	19.1	+9.5%	20.5%

\*1: 10/1Qよりビットワレット(株)連結開始

# 連結業績サマリー（2010年度通期）



（単位：十億円）

	2009年度 (1月 - 12月)	2010年度 (1月 - 12月)	売上比	YoY
売上高	298.2	<b>346.1</b>	100.0%	+16.1%
営業利益	56.6	<b>63.7</b>	18.4%	+12.6%
経常利益	54.8	<b>62.3</b>	18.0%	+13.5%
EBITDA*	78.4	<b>87.7</b>	25.3%	+11.8%

\*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費 - 債権流動化影響額



# 連結業績サマリー（2010年度第4四半期）

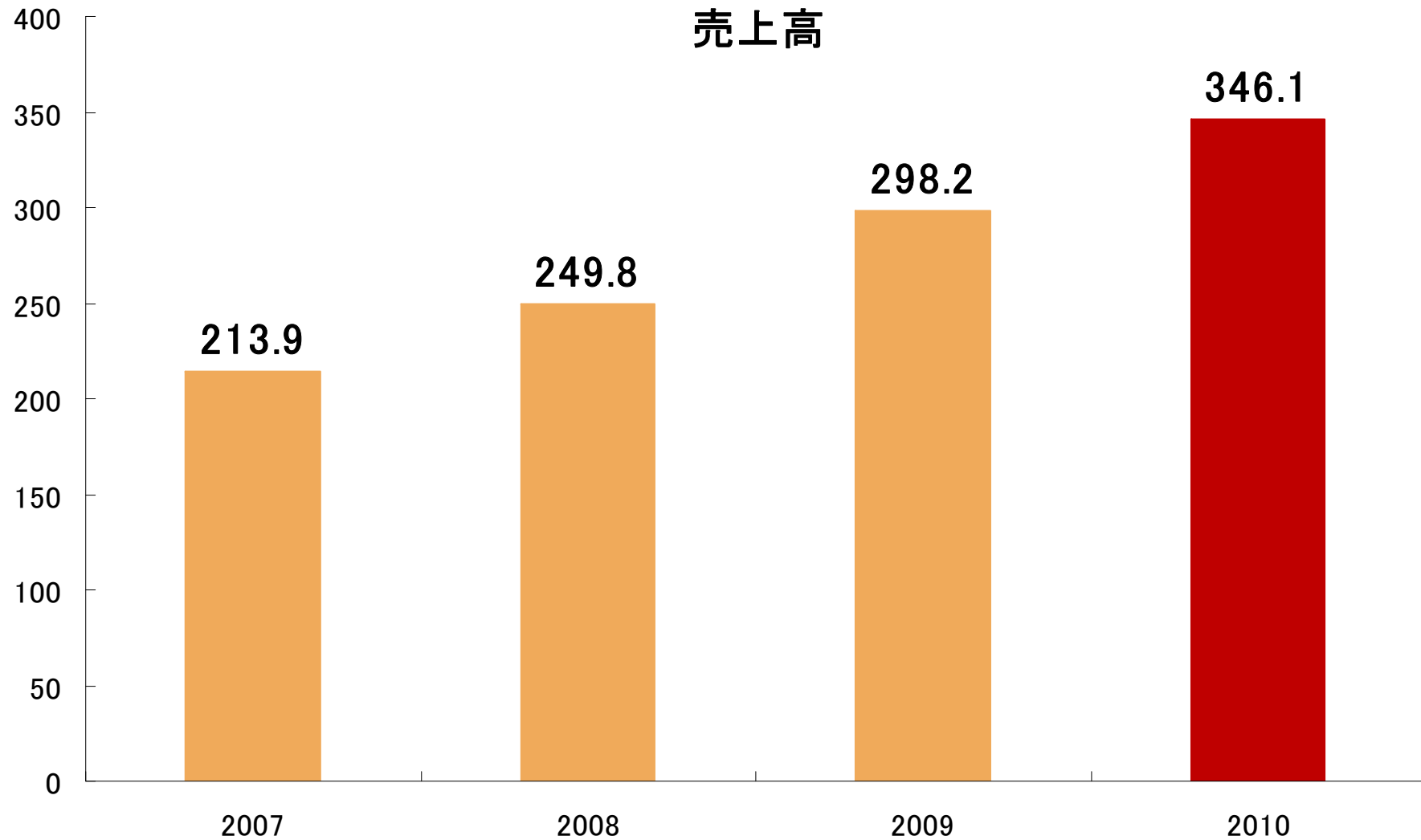


（単位：十億円）

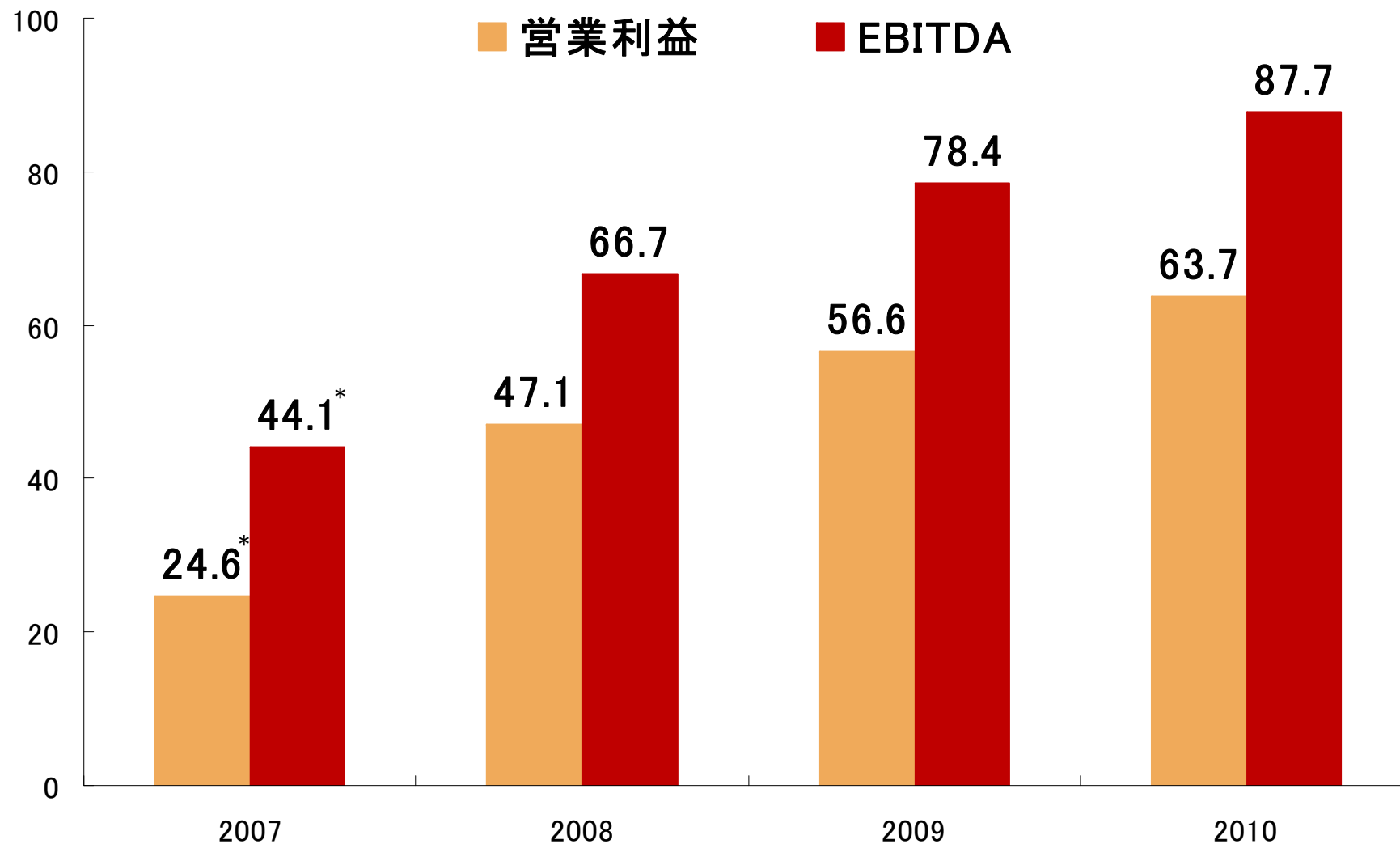
	09/4Q (10月 - 12月)	10/4Q (10月 - 12月)	売上比	YoY
売上高	81.2	<b>93.5</b>	100.0%	+15.3%
営業利益	18.0	<b>19.5</b>	20.9%	+8.5%
経常利益	17.5	<b>19.1</b>	20.5%	+9.5%
EBITDA*	23.0	<b>26.0</b>	27.9%	+13.1%

\*: EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費 - 債権流動化影響額

(単位:十億円)



(単位:十億円)



\*: 2007年は、同年4Qに楽天KCにおける利息返還請求に伴う損失引当金の見積り精緻化で発生した一時的費用(245.2億円)を足し戻した数値で表記

## Targets

- “Strong Global Company”への基盤固め



## Performance

- Buy.comとPriceMinisterがグループ入り
- 楽酷天（中国）サービス開始
- 英語社内公用語化の促進
- 海外R&D拠点を開設

- 国内の楽天経済圏を強化



- EC事業及びトラベル事業の優位性はさらに強固に
- クレジットカードが再び成長軌道に
- Edy（電子マネー事業）がグループ入り

- ソーシャルマーケティング等新たなサービスの提供



- スマートフォンやソーシャルマーケティングやフラッシュマーケティングの活用

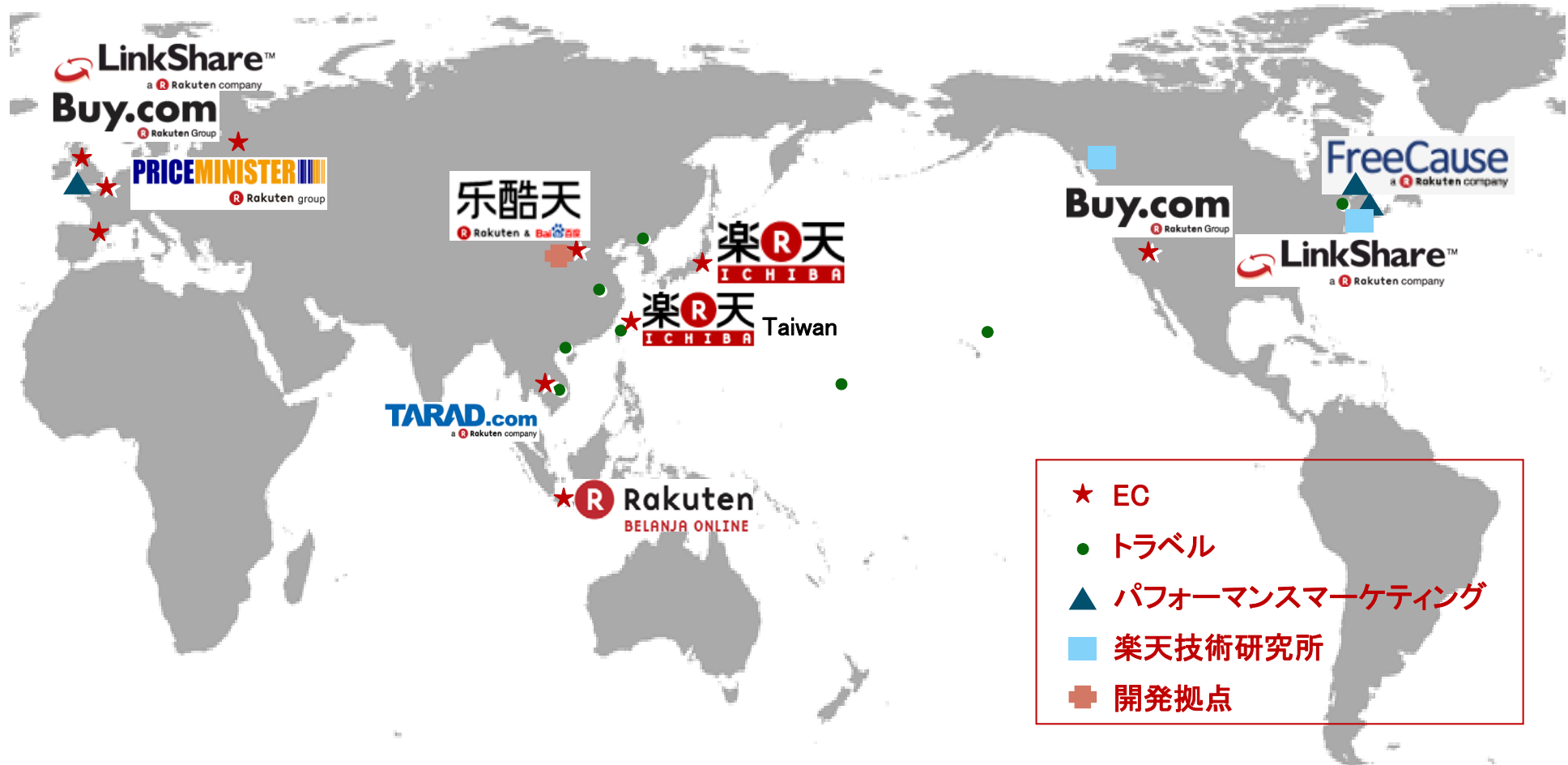
- Project V3



- 費用を効率的にコントロール

1 -2 国際展開

## 主要地域へ足掛りを構築



- ★ EC
- トラベル
- ▲ パフォーマンスマーケティング
- 楽天技術研究所
- 開発拠点

## ■ M&Aと合併会社の設立により、海外事業は急拡大

### 2009年まで

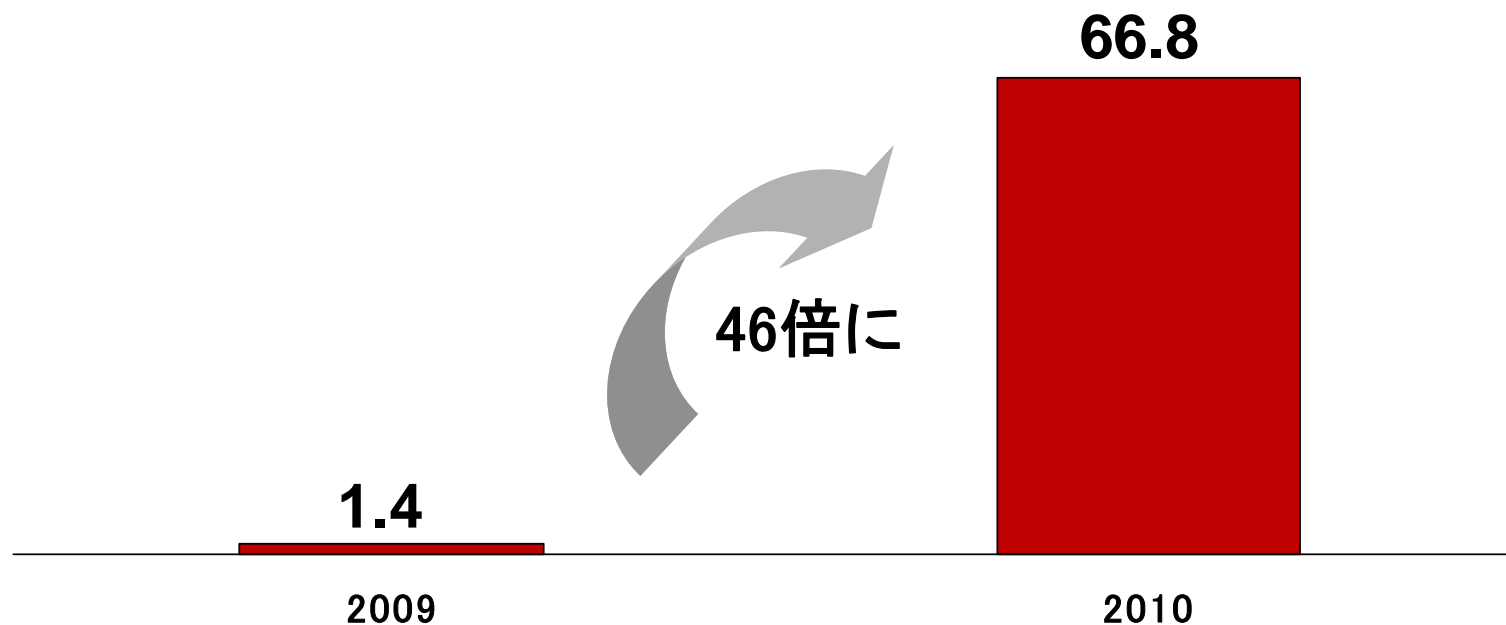
- 楽天市場台湾
- TARAD.com (タイ)

### New entries in 2010

- TARAD.com プレミアムモール
- Buy.com (米国)
- PRICEMINISTER (フランス)
- 楽酷天 (中国)

### 海外流通総額\*

(単位:十億円)



\*: 各海外子会社における流通総額を合算。Buy.com及びPriceMinisterは2010年度期初から算入

(2010年度)

Buy.comのマーケットプレイス  
流通総額

+ 60.5% (前年同期比)

楽天市場のビジネスモデルを新規連結子会社  
へ展開

PriceMinisterの  
B2B2C EC流通総額

+ 24.7% (前年同期比)



# 多国間でのノウハウ共有

- 英語社内公用語化が直接かつ迅速なコミュニケーションを促進

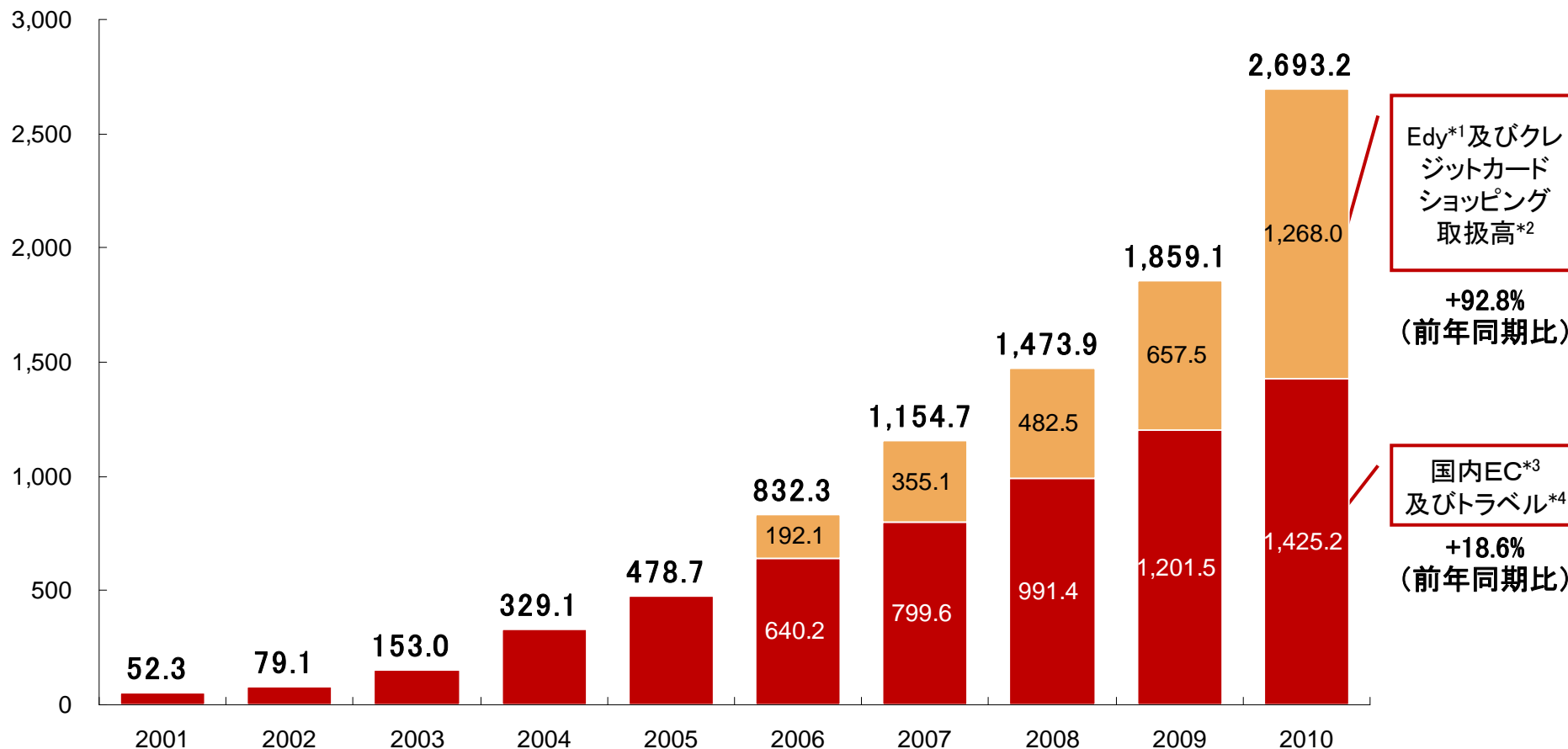


- 海外子会社の技術系役員を楽天の執行役員・理事へ登用
  - RIT NY
  - LinkShare（楽天グループのシステム副責任者）
  - Buy.com
  - PriceMinister
  - Lekutian
  
- 海外における優秀なエンジニアの採用・プロモーション強化（新卒・中途）
  - 中国
  - インド
  - 米国等
  
- 国内外の開発チームの連携を強化
  - ノウハウの共有
  - プラットフォームの共有

**1** -3 国内事業の優位性

## 国内流通総額は年間2.6兆円を突破

(単位:十億円)



Edy\*1及びクレジットカードショッピング取扱高\*2

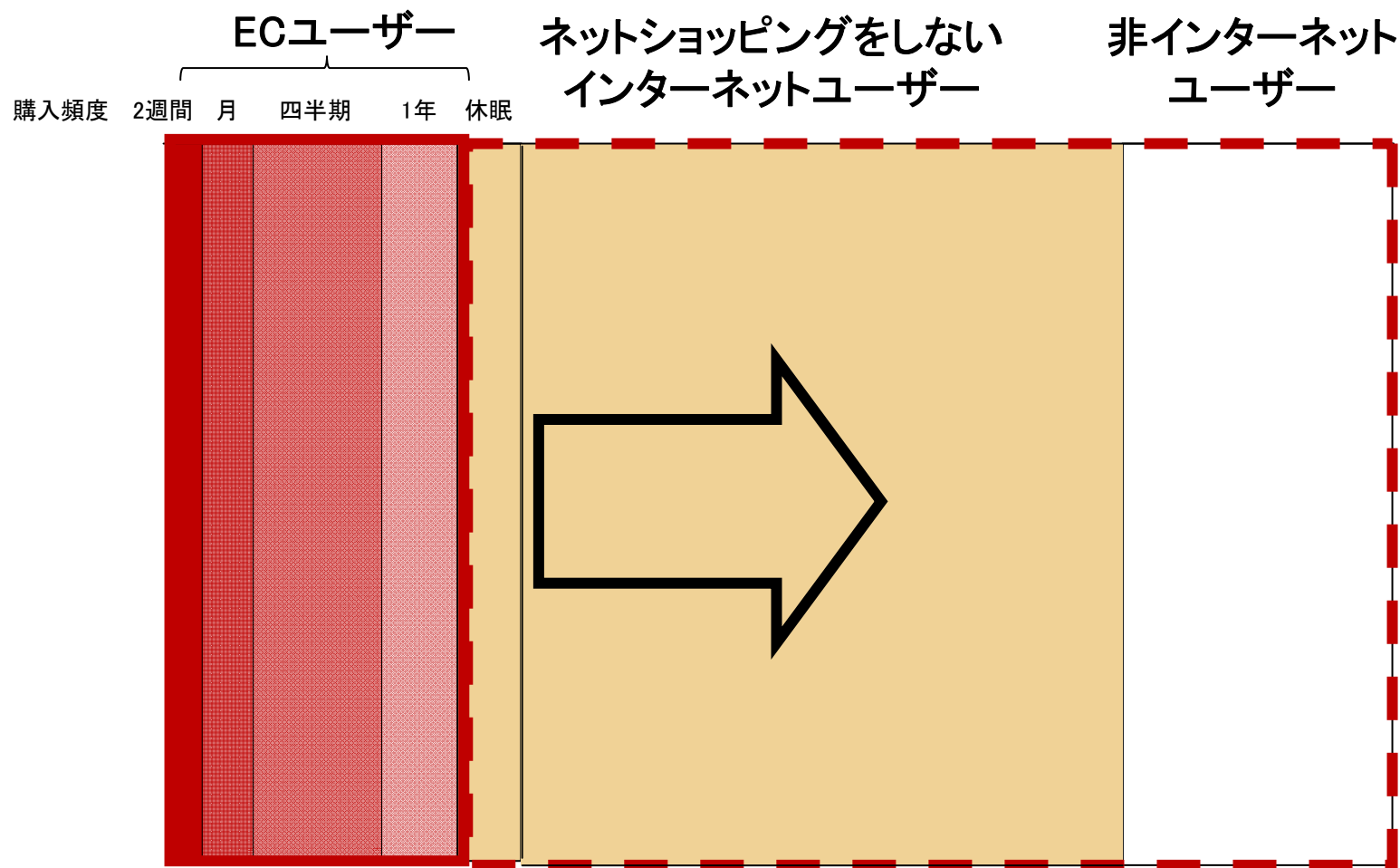
+92.8%  
(前年同期比)

国内EC\*3及びトラベル\*4

+18.6%  
(前年同期比)

\*1:Edy決済取扱高=電子マネーEdyにより決済された金額(モバイル(おサイフケータイ)及びカード)10/1Q~  
 \*2:クレジットカード・ショッピング取扱高=楽天KC発行のクレジットカードのショッピング取扱高(楽天グループのサービス利用を含む)  
 \*3:国内EC流通総額=モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto(09/1Q~)\*5、ShowTime\*5、メディアレンタル\*5  
 \*4:トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)  
 =国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー  
 \*5:10/2Q開示からサービス開始時まで遡及して追加

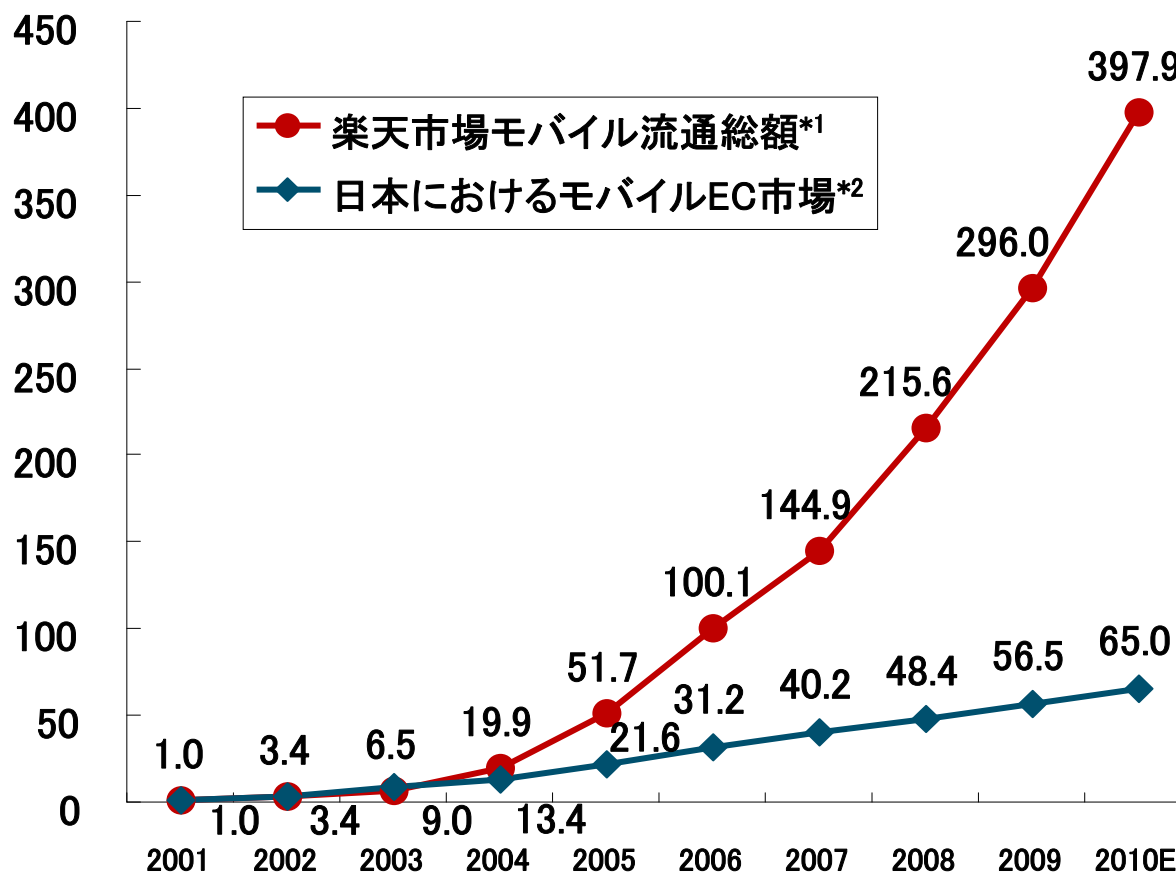
## ■ 国内ECは依然、潜在的な高成長市場



(6歳以上対象 ; 2009年のデータに基づく)

- 2010年における楽天市場モバイル流通総額は2001年の約400倍に成長
- 2010年12月におけるスマートフォン経由の流通総額 +757.1%(前年同月比)

(単位:倍、2001年を1とする)



\*1: 楽天市場におけるモバイル流通総額(スマートフォンを含む)

\*2: 出典:富士経済

スマートフォンアプリ数: 16

スマートフォンサイト数: 35



市場



ブックス



ブックス



クレジットカード



トラベル



トラベル



プロスポーツ



証券



銀行



iPhone/iPad



Android

## ■Buy.com

- ShopTogether が新しいユーザー体験を提供
- Facebook IDを使ったユーザー同士のリアルタイムコミュニケーション
- ShopTogether を開発したDecisionStep社を買収

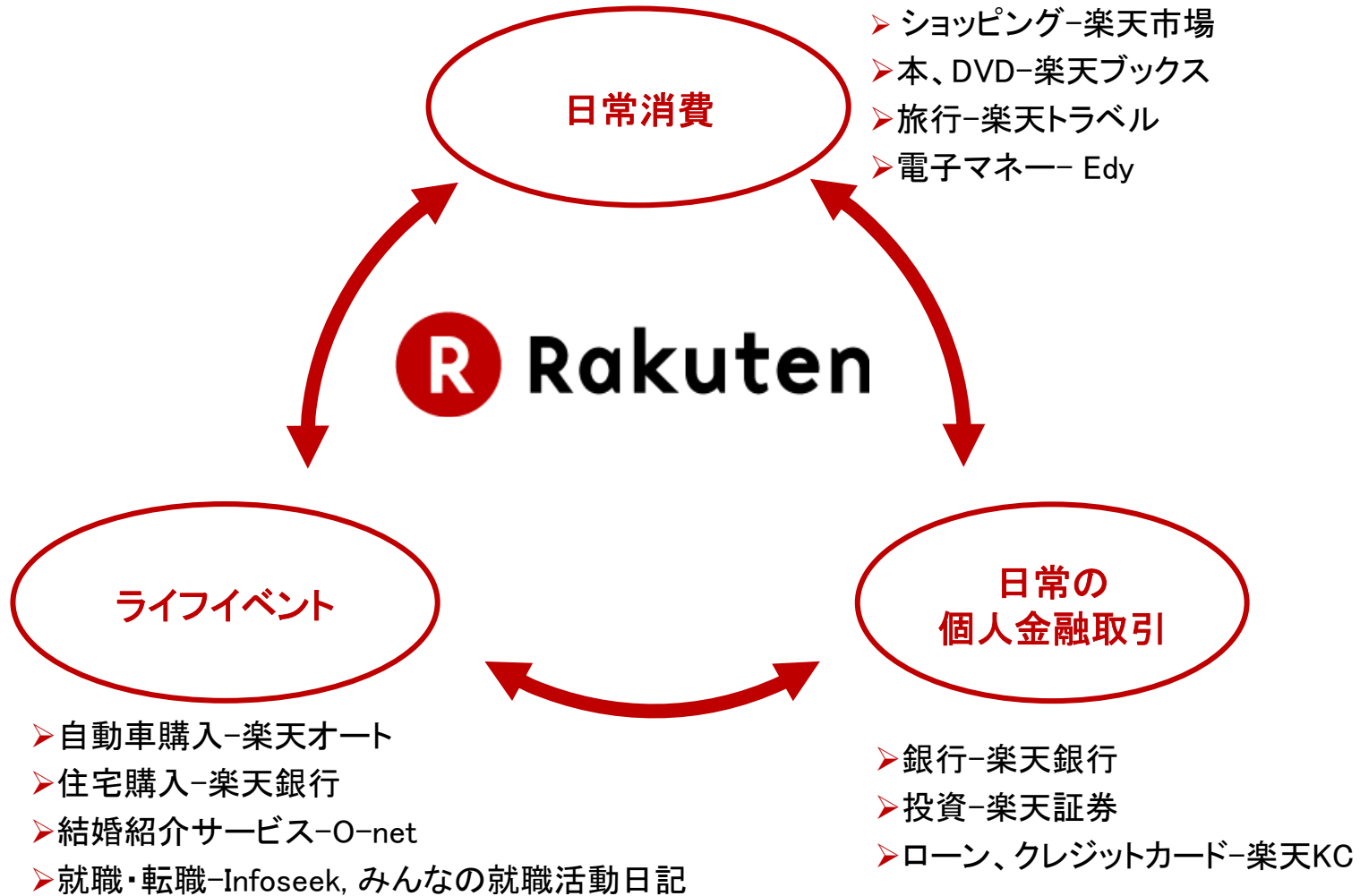
## ■楽天市場

- サードパーティとの提携を活用
- 独自のソーシャルグラフを生成



1 -4 ワンストップサービスポートフォリオ

ワンストップ インターネットサービスによる会員あたり収益の最大化

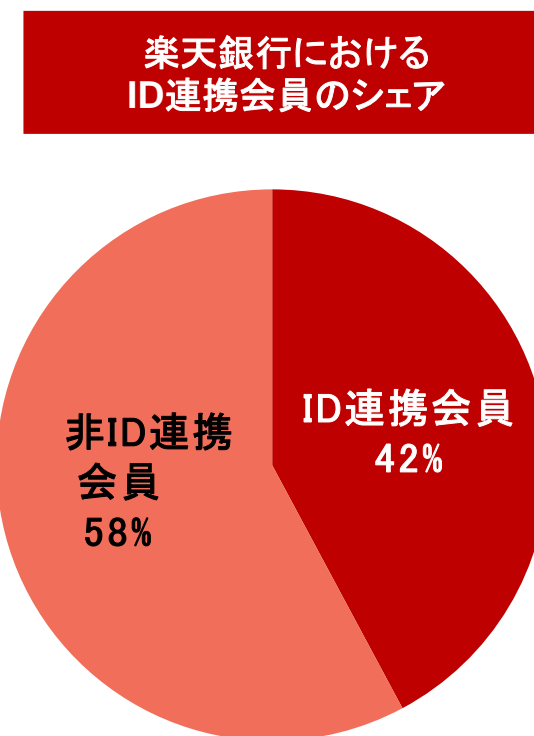
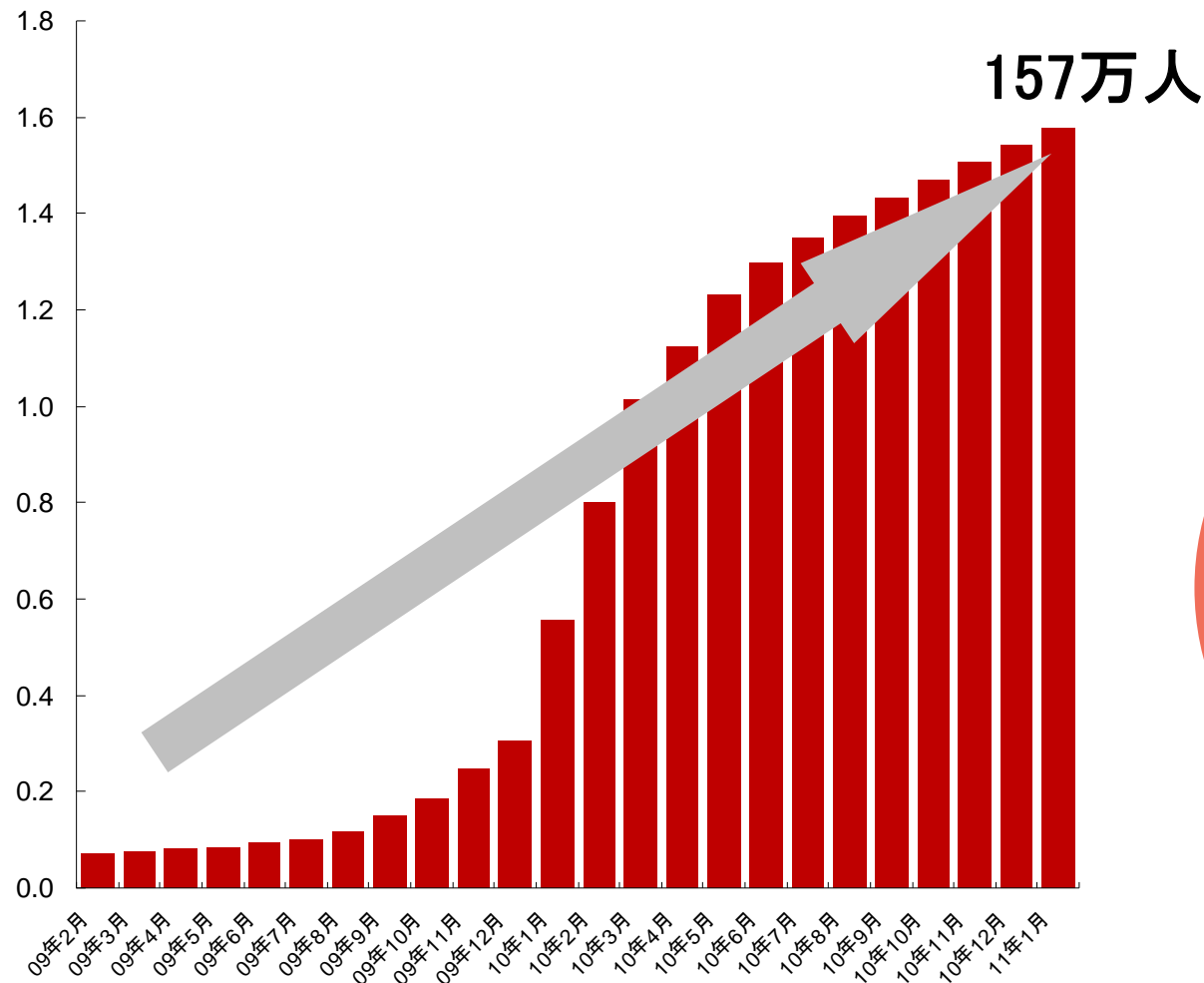


# 楽天銀行ハッピープログラム会員数推移 (楽天市場とのID連携によるロイヤルティプログラム)

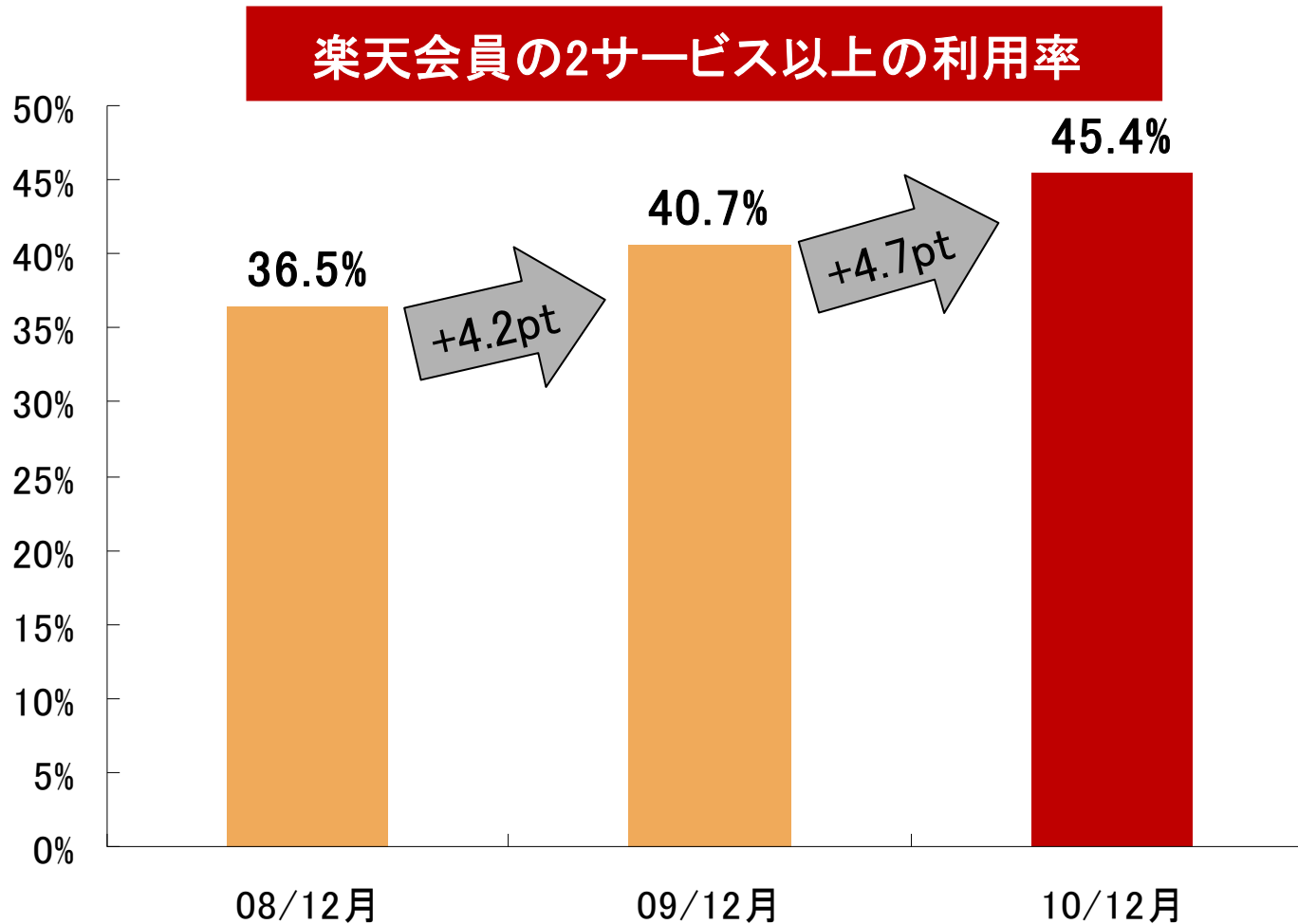


- 楽天会員の利用増加により、楽天銀行のロイヤルティプログラム会員は150万人を突破

(単位:百万人)



- グループシナジーが高まり、クロスユースの伸びが加速



\*当該月間の楽天スーパーポイント獲得可能サービスの利用者が、過去12ヶ月間に他サービスを利用した場合をカウント  
\*楽天スーパーポイントが獲得可能なサービスの利用に限る(証券等を含まない)

## 2 主要事業の状況

1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 銀行事業
5. 電子マネー事業
6. 証券事業

## 2 -1 楽天市場事業

■ 流通総額・営業利益の高成長が継続

- 流通総額 +19.4%(前年同期比)
- 営業利益 +15.9%(前年同期比)
  - 大規模小売店を含めた新規出店店舗
  - Rakupon(ラ・クーポン)等のフラッシュマーケティングやプライベートセールスが成功
  - ProjectV3を通じ、営業利益率が改善

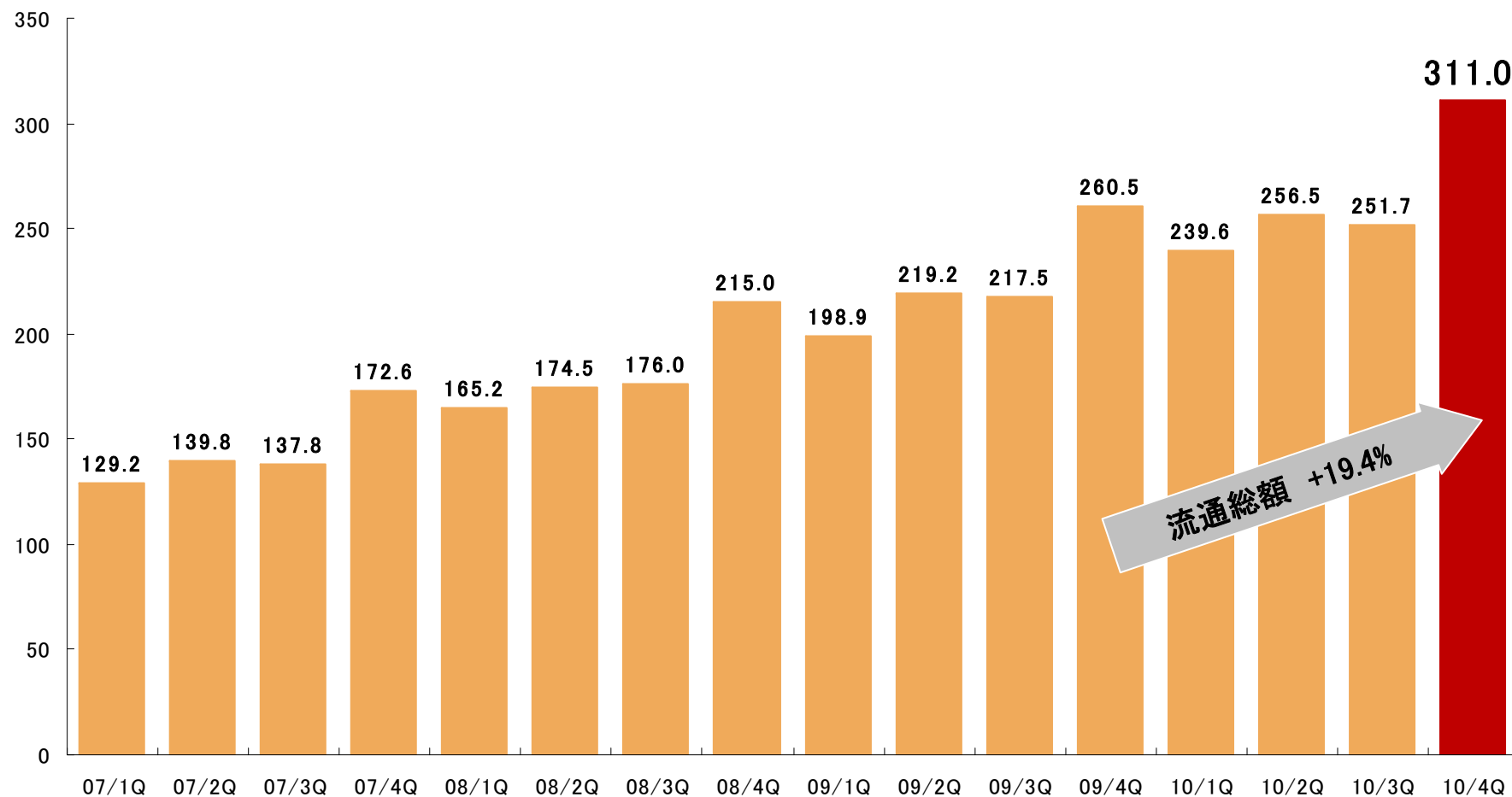
■ 2011の重点施策

- Acquire: ユーザー獲得強化
- Befriend: ユーザーロイヤリティの増加
- Cross-sell: クロスセルの促進
  - バーティカル: 商品数、店舗数の増加
  - ソーシャルショッピング: 提携、独自のソーシャルグラフ
  - 物流: 配送品質の向上
  - デバイス: スマートフォン・タブレットPCへの対応
  - 海外: 国内から海外への販売強化(「楽天海外販売」)

## 流通総額の推移（国内EC）

- フラッシュマーケティングや新規出店店舗の増加が奏功し、流通総額は+19.4%（前年同期比）

（単位：十億円）

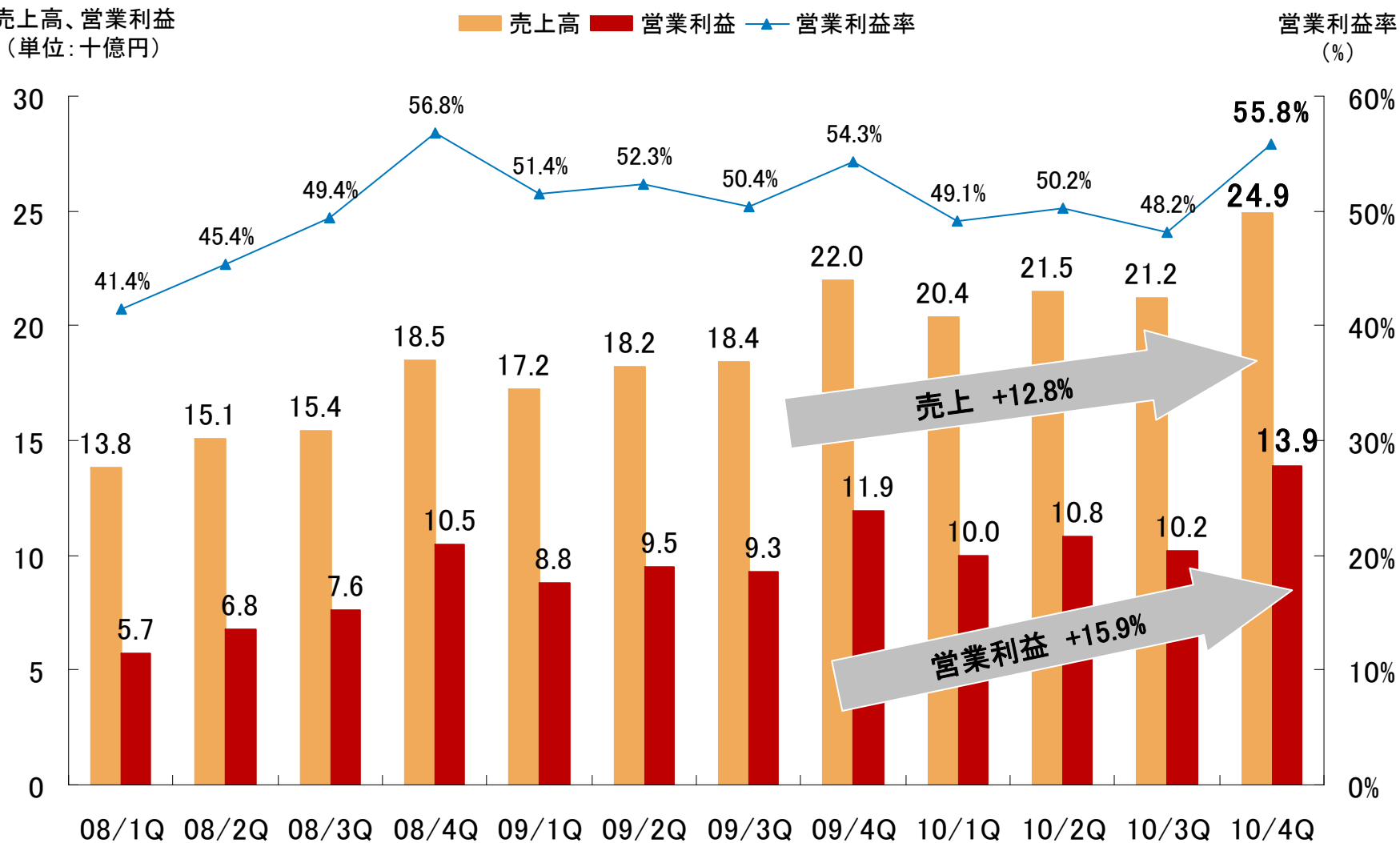


\*国内EC流通総額＝モール（通常購入・共同購入）、モバイル、オークション（旧フリマ含む）、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬、toto（09/1Q～）、ShowTime、メディアレンタル



## ■ 売上高成長率は+12.8%(前年同期比)、営業利益は+15.9%(同左)

売上高、営業利益  
(単位:十億円)



- ユニーク購入者数は1,000万人突破 +19.2%(前年同期比)
- 前四半期からユニーク購入者数約100万人の増加はかつてない躍進

	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
ユニーク 購入者数*2 (百万人)	7.03	7.17	7.72	7.75	8.54	8.60	9.14	9.19	10.18
注文件数 (百万件)	24.19	24.05	27.11	26.43	31.02	30.27	33.26	32.92	38.44
平均購入 回数 (件)	3.43	3.35	3.50	3.41	3.63	3.51	3.63	3.58	3.77
一回当たりの 購入金額 (円)	7,843	7,346	6,970	6,998	7,267	6,908	6,585	6,503	6,992
一人当たりの 購入総額*3 (円)	26,969	24,637	24,449	23,868	26,390	24,291	23,940	23,291	26,399

\*1: メールアドレスベース、モール・モバイルでの通常購入及び共同購入

\*2: ユニーク購入者数=当該四半期の中に1回以上楽天市場で商品を購入したユーザーをメールアドレスベースで名寄せした数

\*3: 一人当たりの購入総額=当該四半期楽天市場流通総額÷ユニーク購入者数

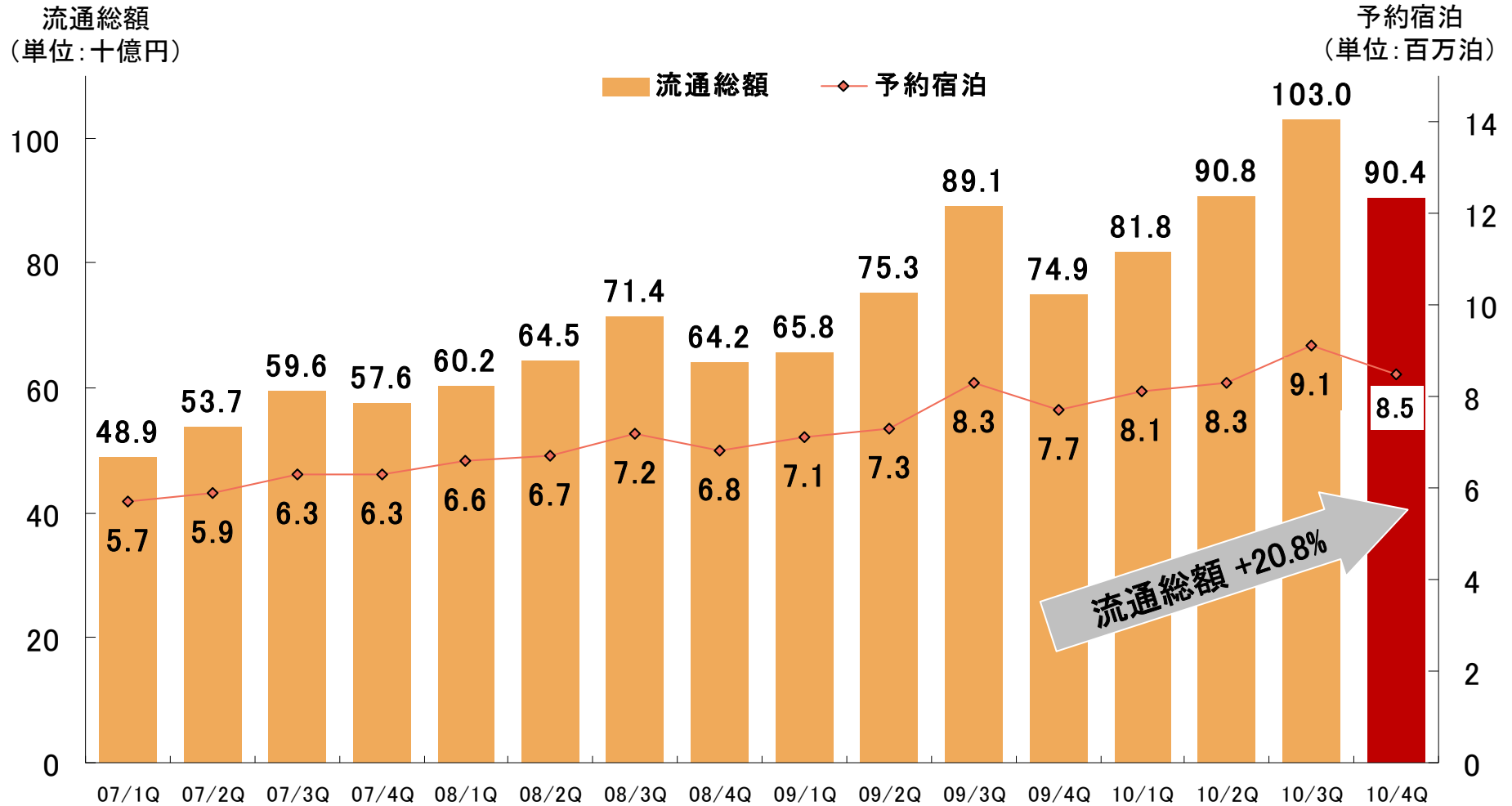
## 2 -2 トラベル事業

- 高い成長率を維持
  - ▶ ■ 年末年始需要の 取り込みが奏功  
予約流通総額+20.8%(前年同期比)
- ダイナミックパッケージをさらに拡大
  - ▶ ■ ANA楽パック国際線の取り扱い開始
  - ▶ ■ ANA楽パックの利用者が延べ100万人突破
- 新たなコンテンツの提供開始
  - ▶ ■ Rakupon(ラ・クーポン)サービス開始
  - ▶ ■ コールセンターシステムの改善
  - ▶ ■ 動画配信やバーチャルツアーの提供

# トラベル事業 予約実績



■ 年末年始需要の取り込みが奏功し、予約流通総額\*は+20.8%(前年同期比)



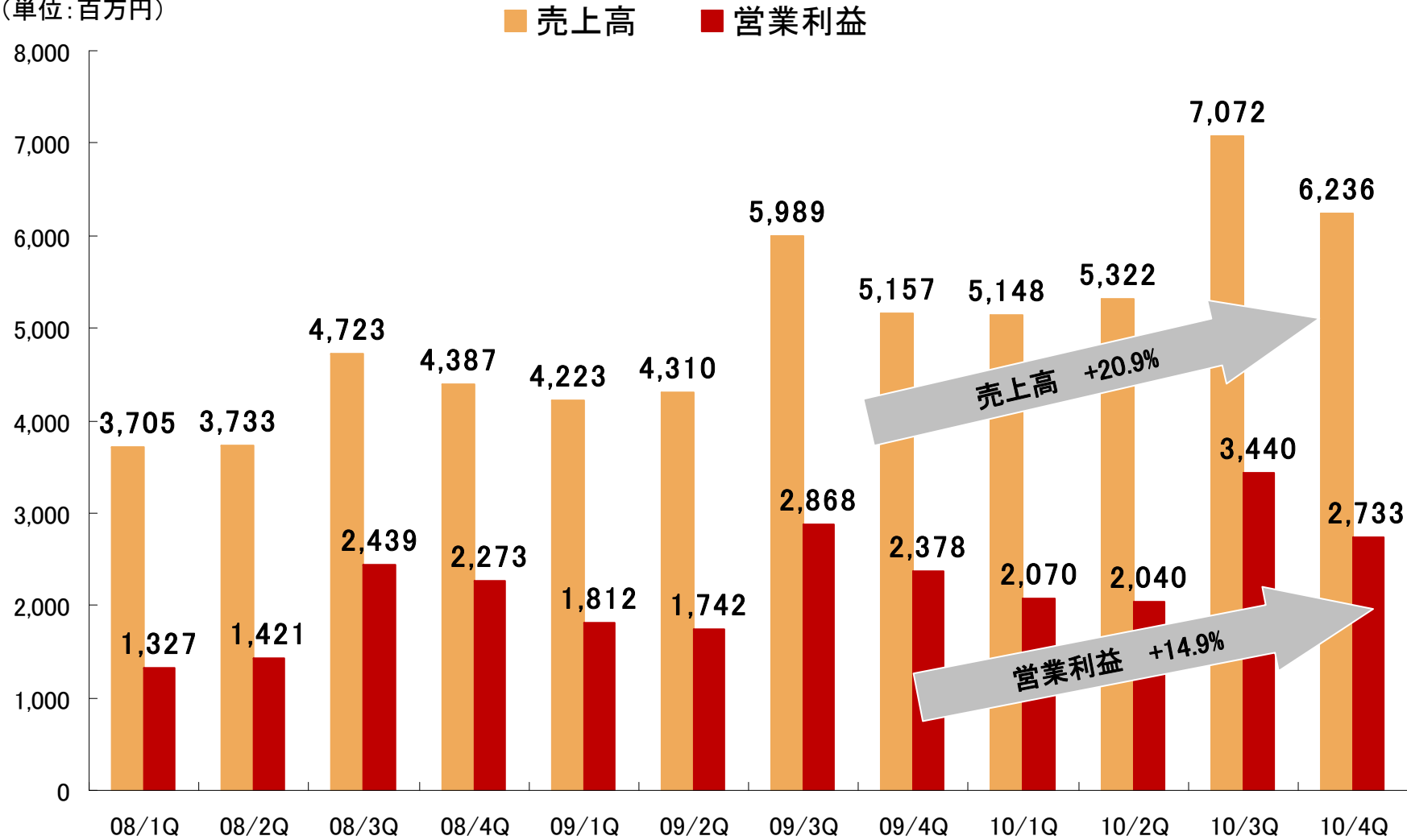
\*:トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

=国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー

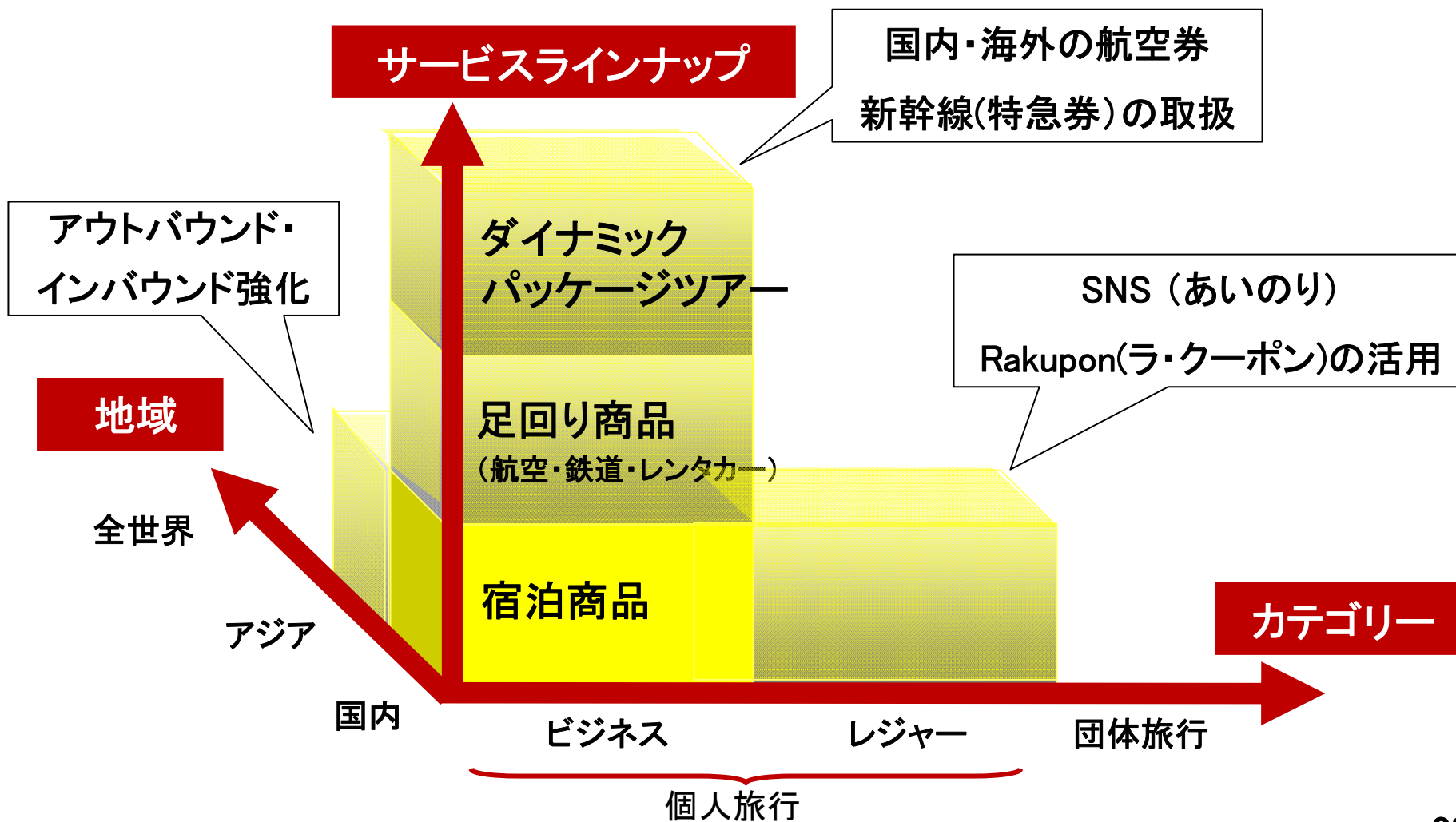
# トラベル事業セグメント 業績の推移

■ 売上高+20.9%(前年同期比)、営業利益+14.9%(同左)

(単位:百万円)



## ■ 国内ホテル宿泊サイトから世界の総合トラベルサイトへ



## 2 -3 クレジットカード事業



■ 「楽天カード」ショッピング  
関連収益 好調、増  
収継続



■ ショッピング取扱高年間1兆円を突破

■ カード会員数  
引続き好調に増加



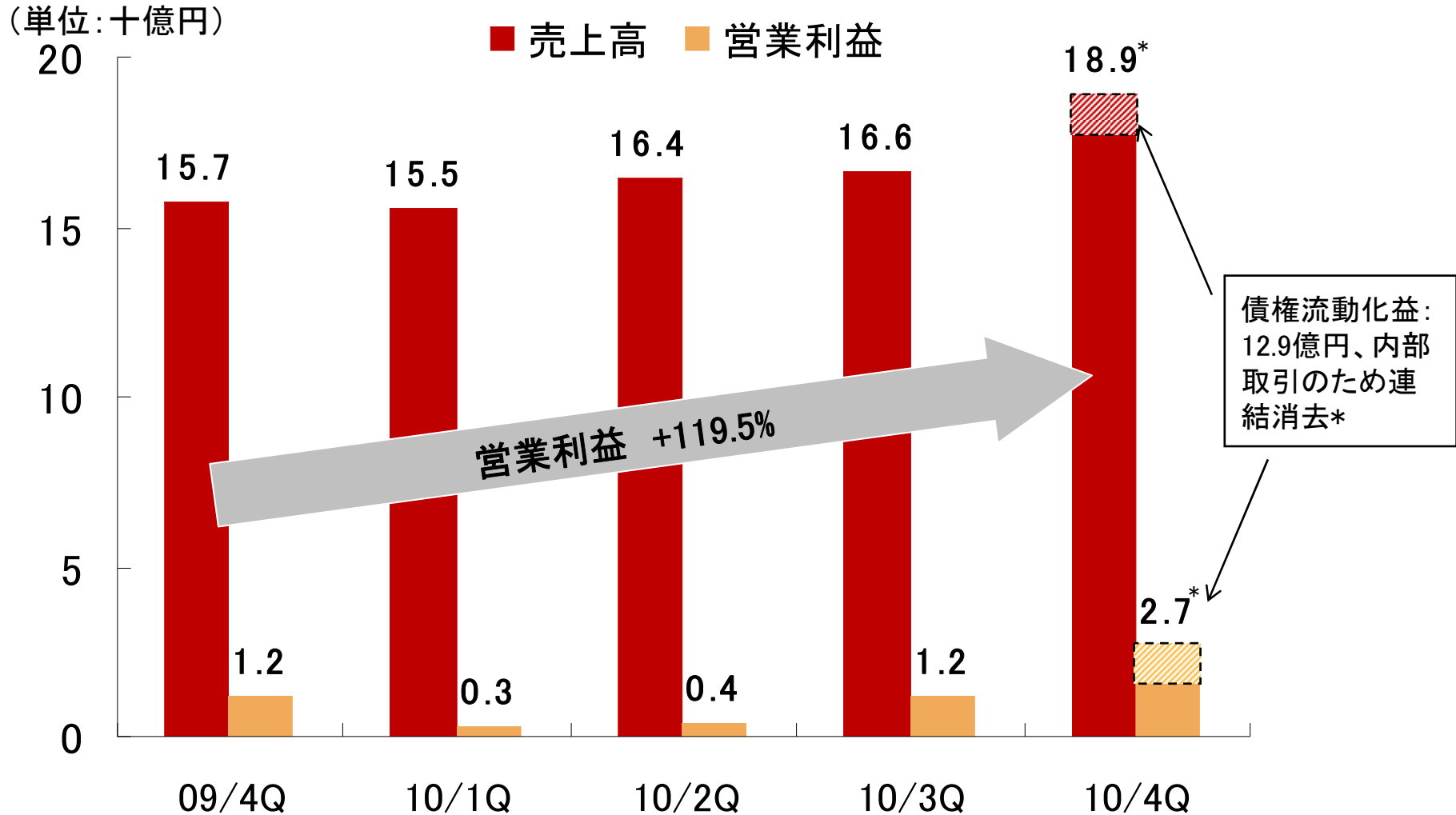
■ カード会員数570万人突破  
+27.3%(前年同期比)

■ 回収力強化



■ 法改正以降も、前年並みの回収パフォーマンスを達成

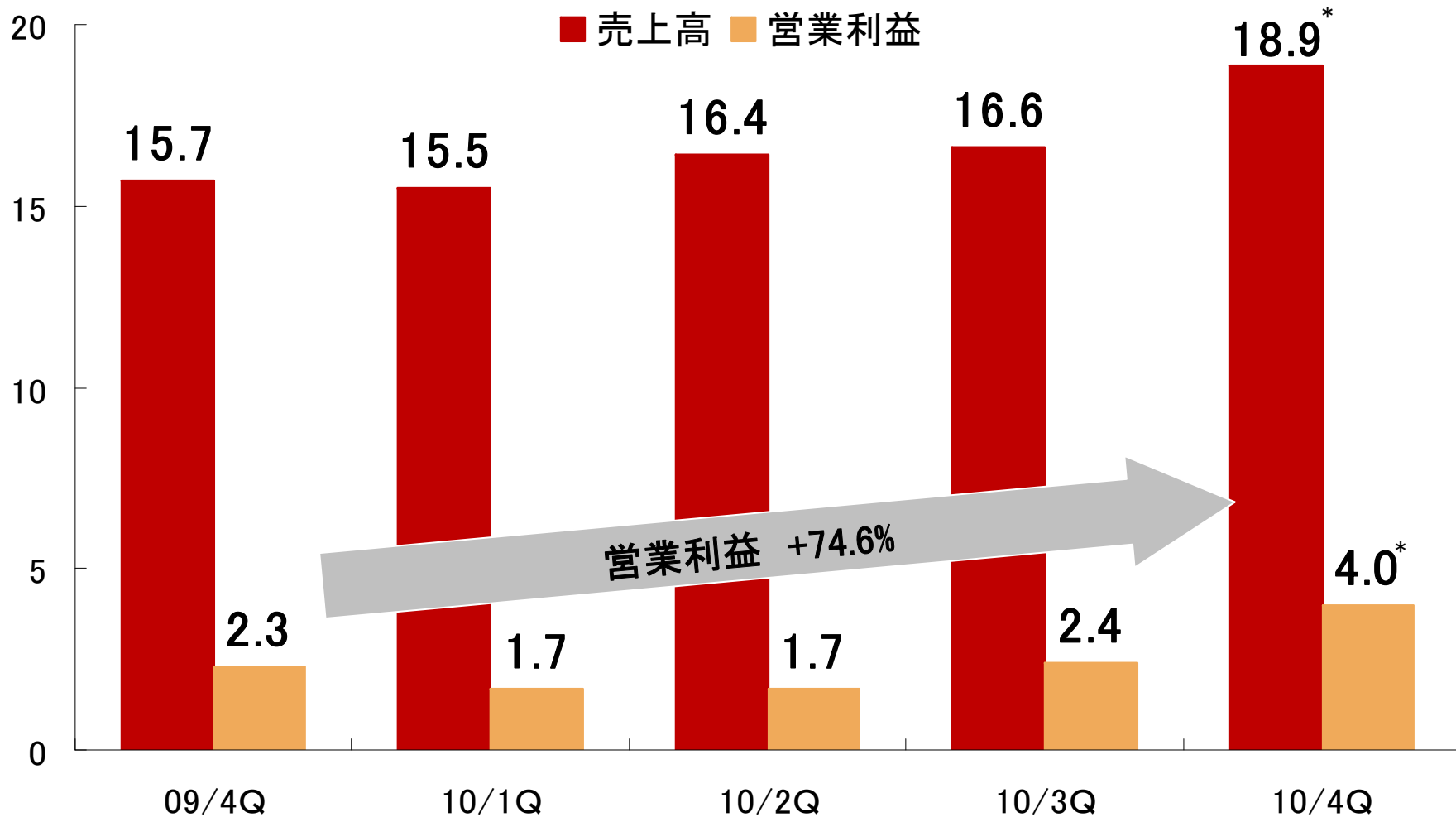
■ カードショッピング債権流動化の影響もあり、営業利益+119.5%(前年同月比)



\*: 自己信託によるカードショッピング債権流動化に伴う時価評価益(12.9億円)を売上高及び営業利益に計上

■ カード発行費用を除く営業利益は+74.6%(前年同月比)

(単位:十億円)



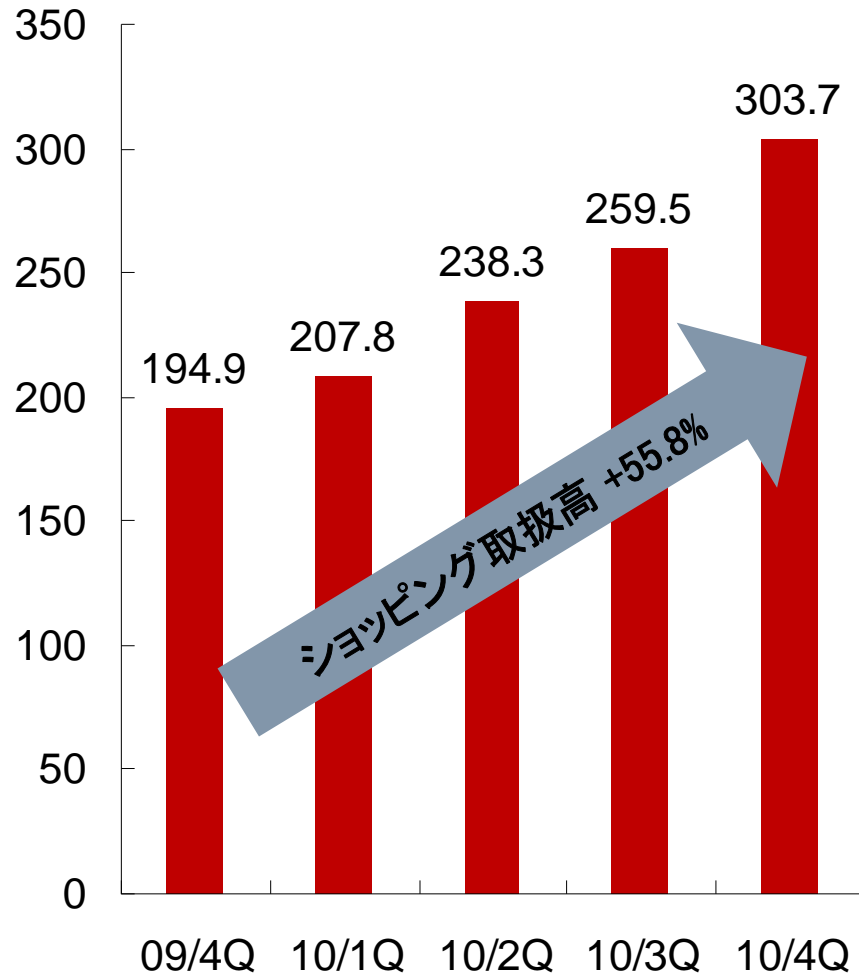
\*: 自己信託によるカードショッピング債権流動化に伴う時価評価益(12.9億円)を売上高及び営業利益に計上

# 楽天KC クレジットカード ショッピング取扱高、リボ残高(元本)の状況



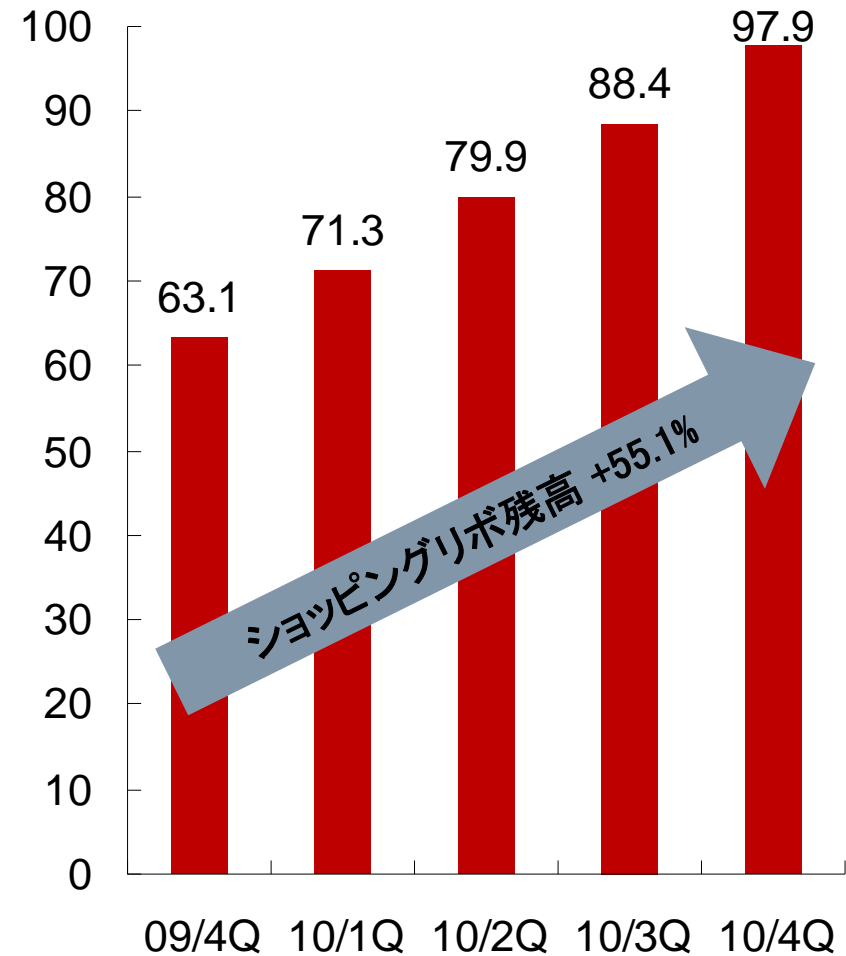
## カードショッピング取扱高

(単位:十億円)



## ショッピングリボ残高

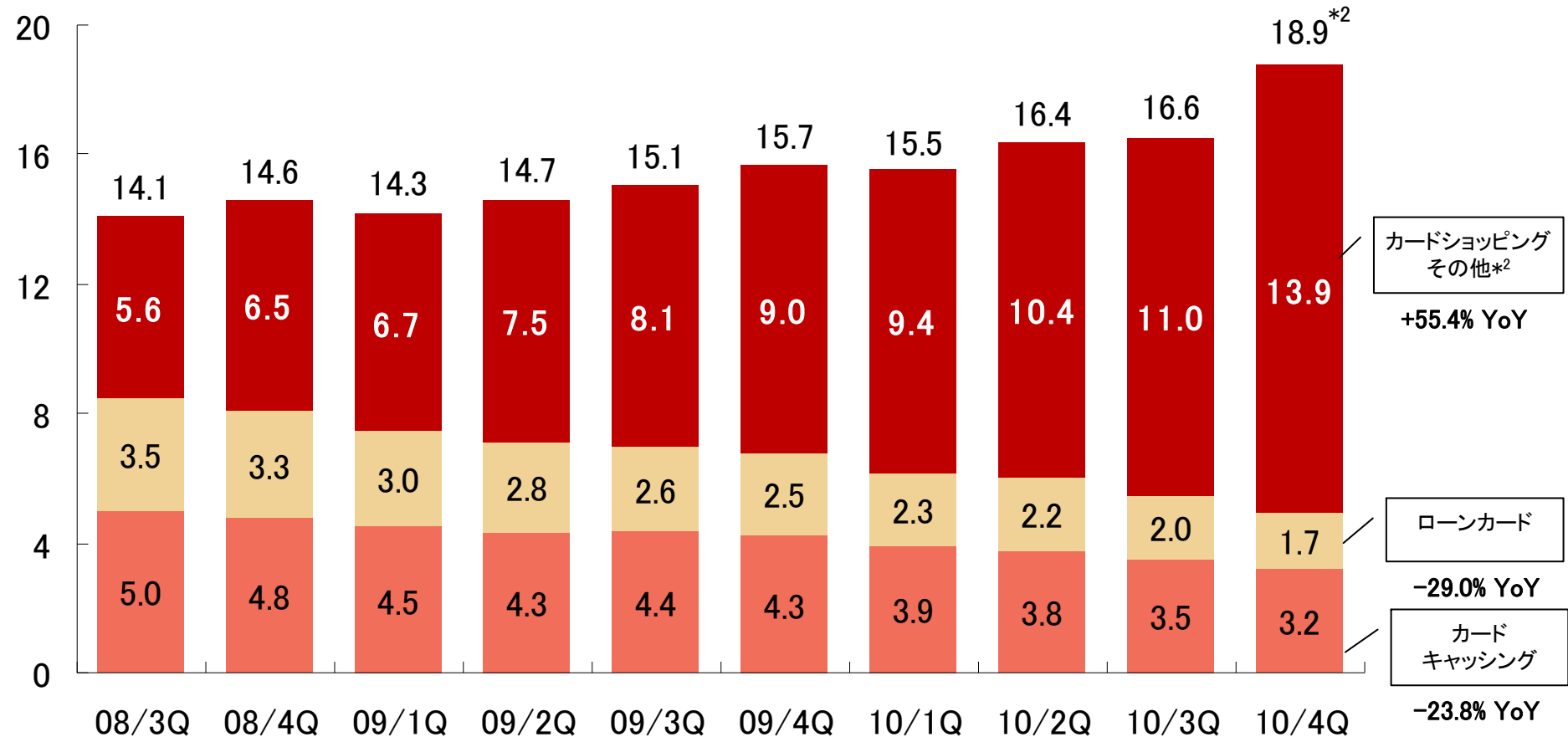
(単位:十億円)



# 楽天KC 売上高構成比\*1の変化

## ■ カードショッピングや手数料収入の拡大により売上高伸長

(単位:十億円)



\*1:売上高の内訳は参考資料に掲載

\*2:自己信託によるカードショッピング債権流動化に伴う時価評価益(12.9億円)を売上高に計上

## 2 -4 銀行事業

■ 楽天による  
完全子会社化が完了



■ 楽天グループとのシナジー効果を最大限発揮

■ 経常黒字を維持



■ CMBSを減損処理しつつ経常黒字維持

■ ローン残高が大幅増 +21.5%(前年同期比)

■ サービスの強化



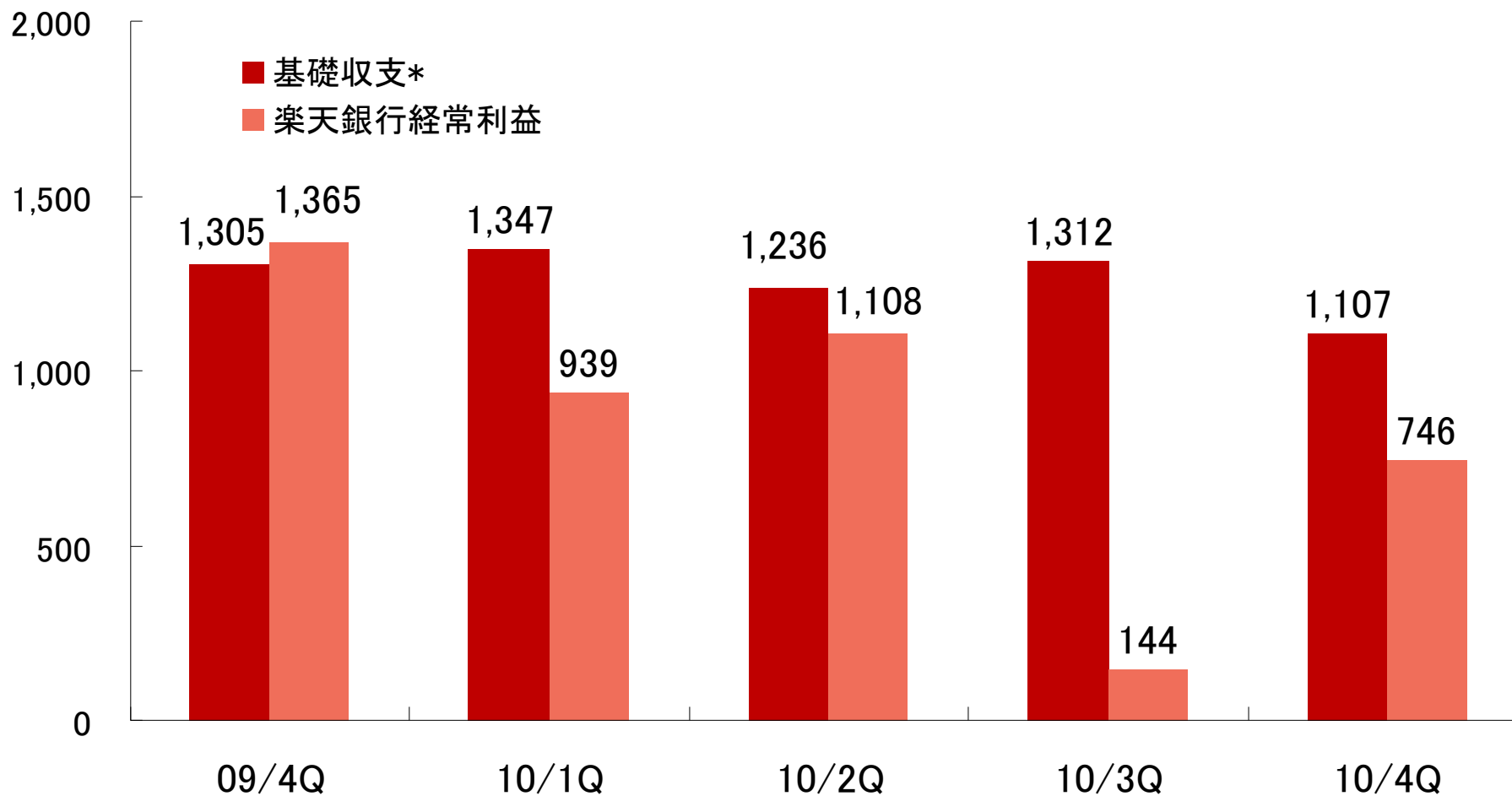
■ 「楽天ステップアップ預金」を取扱い開始

■ 楽天モーゲージの事業譲受完了

■ 海外送金サービスを開始(2011/1/11～)

■ CMBSの減損(約6億円)を処理した上で、経常黒字を確保

(単位:百万円)



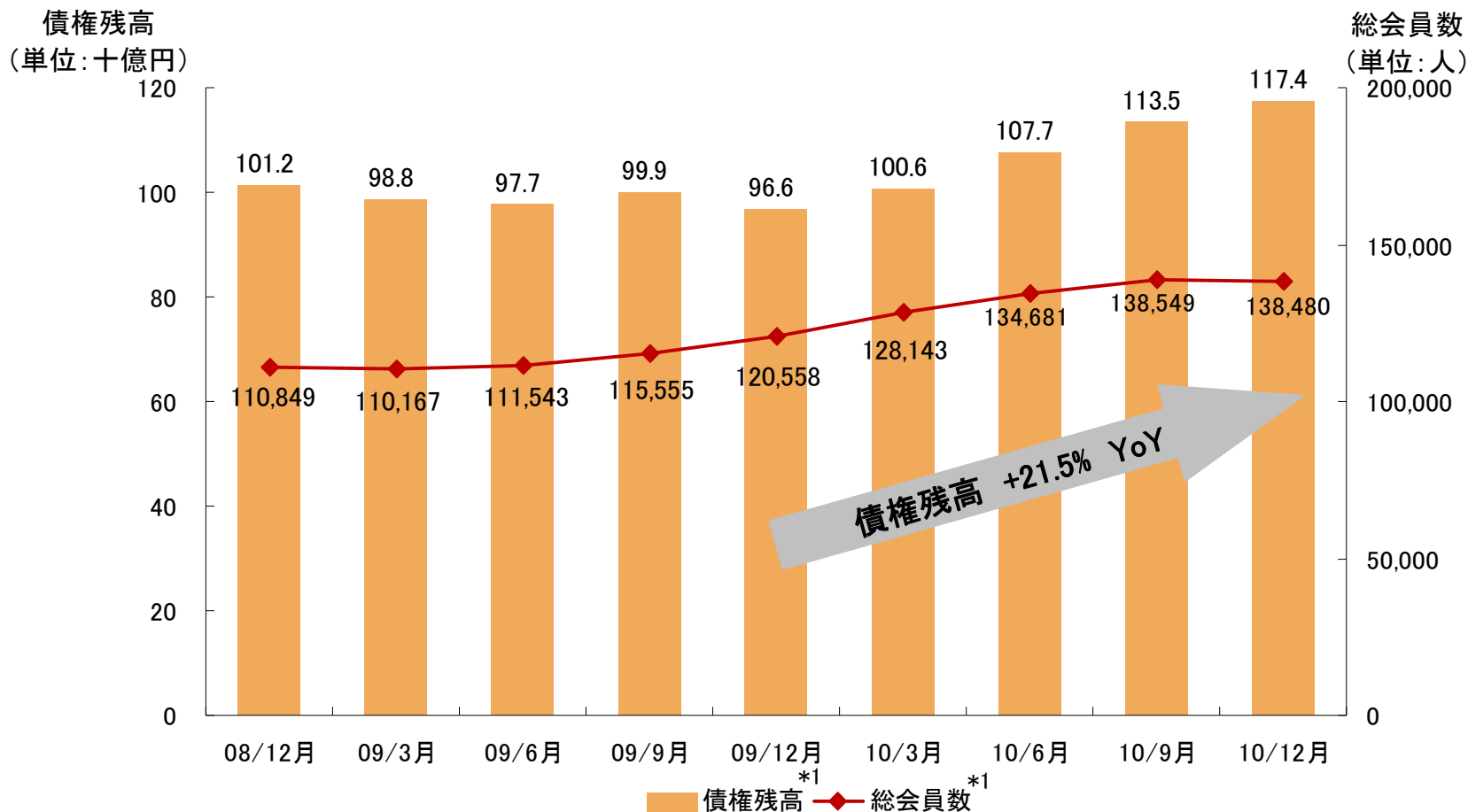
\*:基礎収支=投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの。



# 楽天銀行 カードローン『楽天銀行スーパーローン』 債権残高の推移



## ■ 債権残高大幅増の一方で、優良会員の増加により貸倒引当残高率低下



	08/12月	09/3月	09/6月	09/9月	09/12月	10/3月	10/6月	10/9月	10/12月
貸倒引当残高率*2	2.64%	2.77%	2.85%	2.91%	3.02%	2.88%	2.79%	2.65%	2.56%

\*1: 債権残高及び総会員数ならびに貸倒引当金については楽天銀行と楽天クレジットとの合計

\*2: 貸倒引当残高率 = 引当残高 ÷ 期末債権残高

## 2 -5 電子マネー事業

■ 利用可能箇所と  
Edy取扱高の拡大



- 利用可能箇所増 +48.3%(前年同期比)  
255,000カ所以上に
- おサイフケータイへのEdy対応開始  
(2011/1/31~)

■ 楽天グループとの  
連携推進

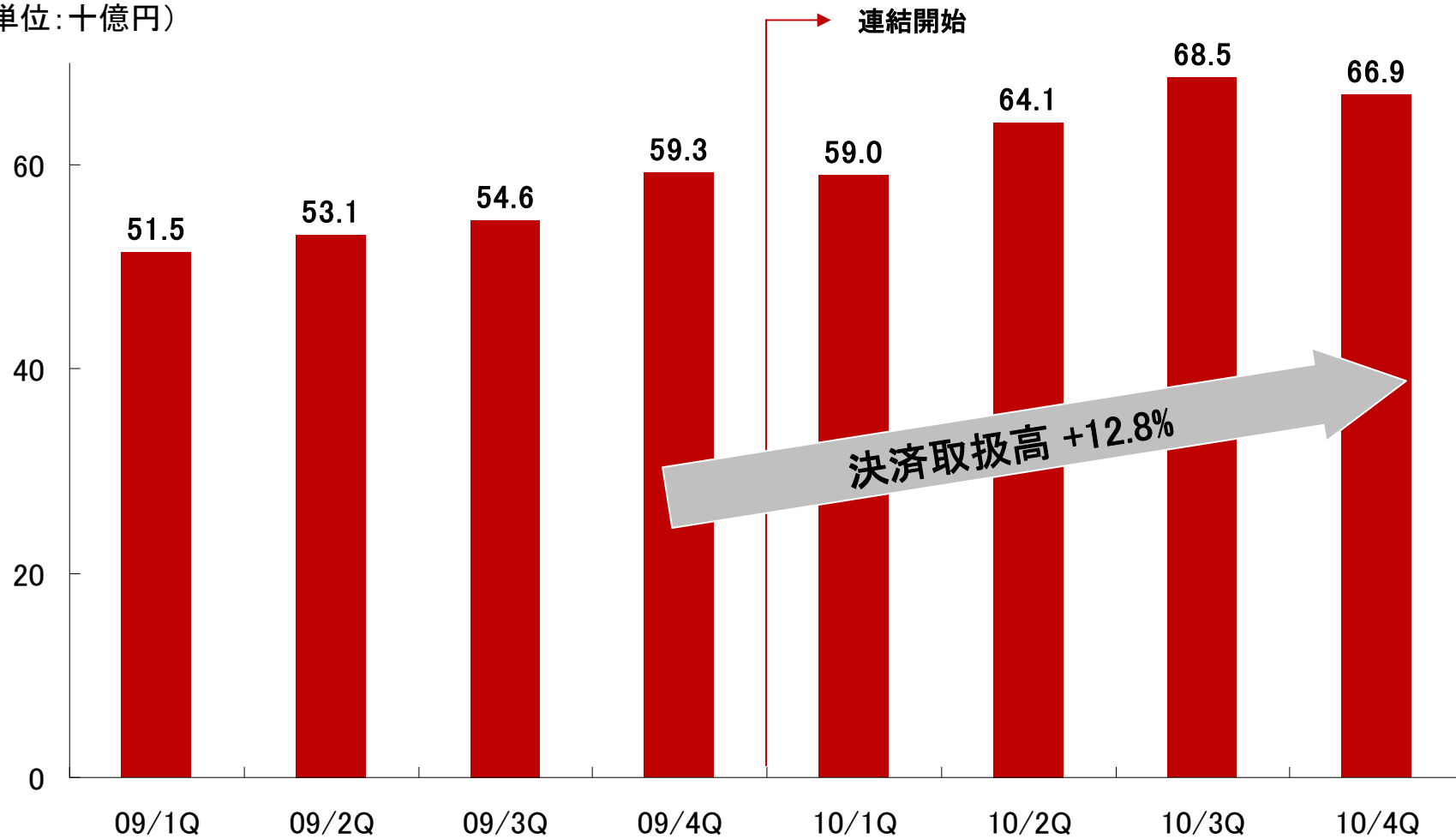


- 楽天市場でのEdy決済開始
- Edyアプリと  
楽天アプリを統合  
(2011/2/16 開始予定)



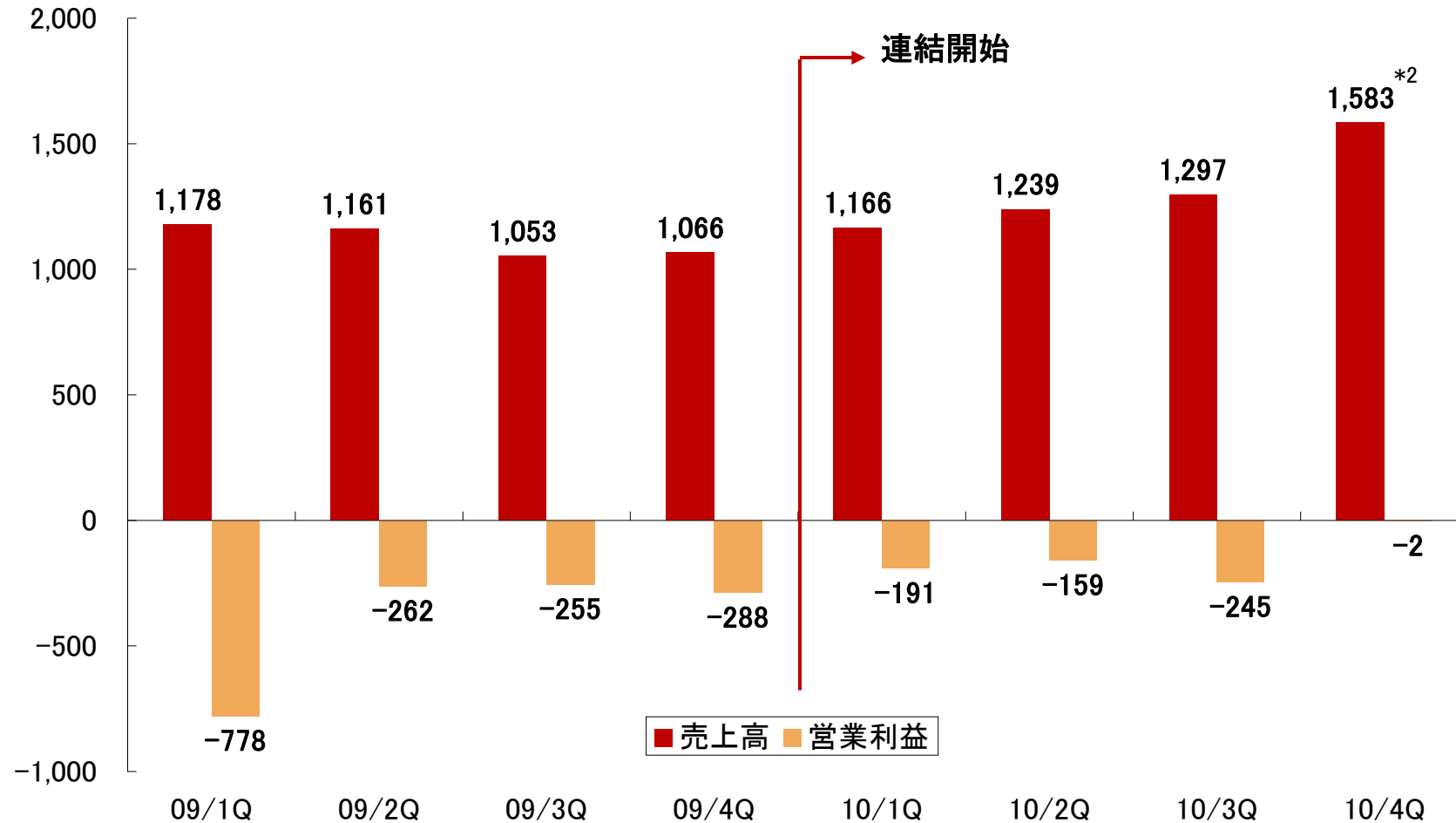
- タバコ税の値上げによるコンビニ需要の低迷があったものの、Edyの決済取扱高は+12.8%(前年同期比)

(単位:十億円)



■ 売上高は着実に増加

(単位:百万円)



\*1: 09/4Q迄ビットワレット(株)単体の業績、10/1Q以降は楽天グループの電子マネー事業セグメントの業績(のれん代償却費含む)

\*2: 会計方針の変更により10/4Qより退職益を売上計上しています。なお、10/4Qにおいては、当事業年度通期分(290百万円)を一括計上しています。

## 2 -6 証券事業

■ 市況低迷も増益確保



■ 販管費削減-7.7%（前年同期比）

■ アセット系商品の強化



- 普通社債の取扱い開始
- 投信残高1,000億円突破

■ グローバルサービスの強化

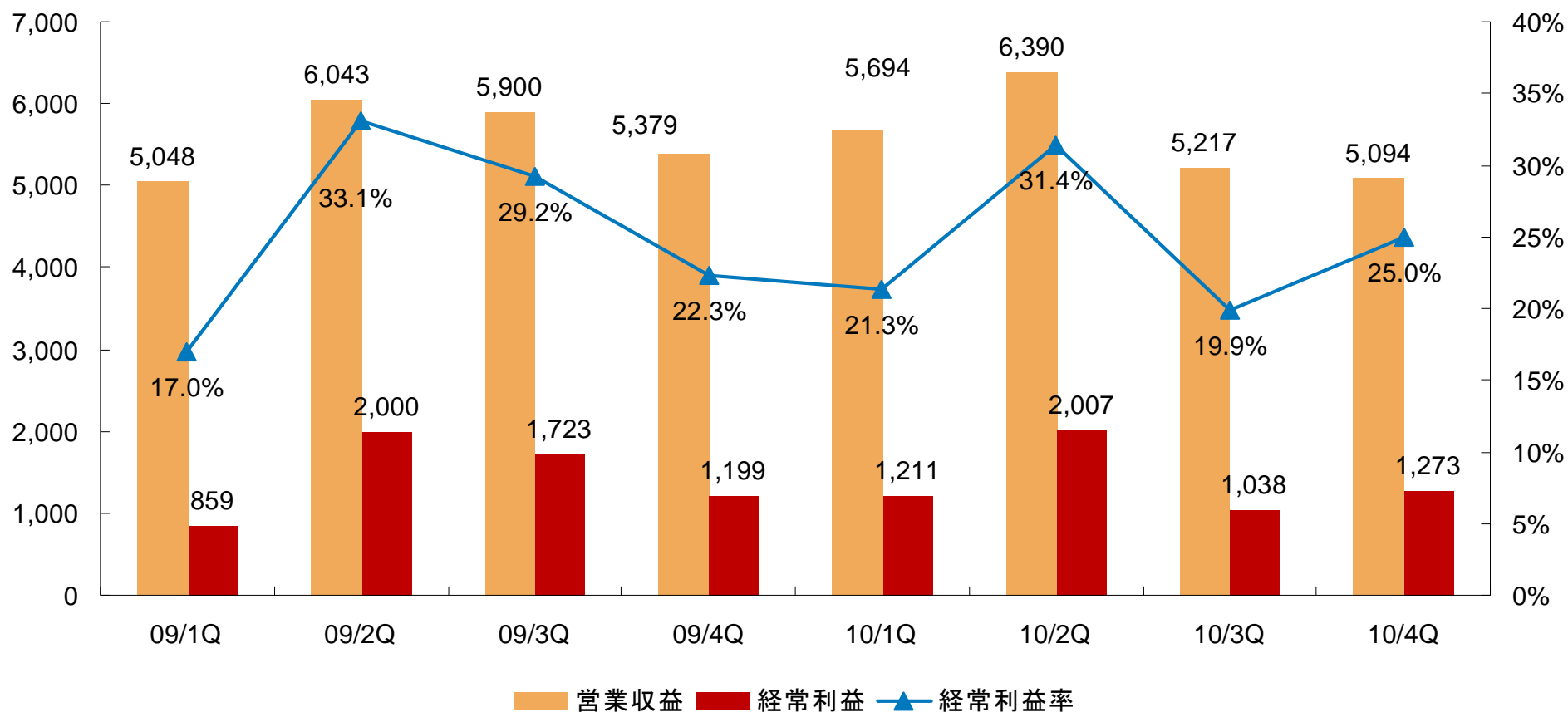


- 海外指数先物、海外商品先物の取扱い開始
- シティバンクとの外貨入出金サービス開始
- BOCI Securitiesと業務提携締結（中国A株）

■ 市況低迷の影響を受けたものの販管費削減の奏功により、  
 経常利益 +6.2%(前年同期比)

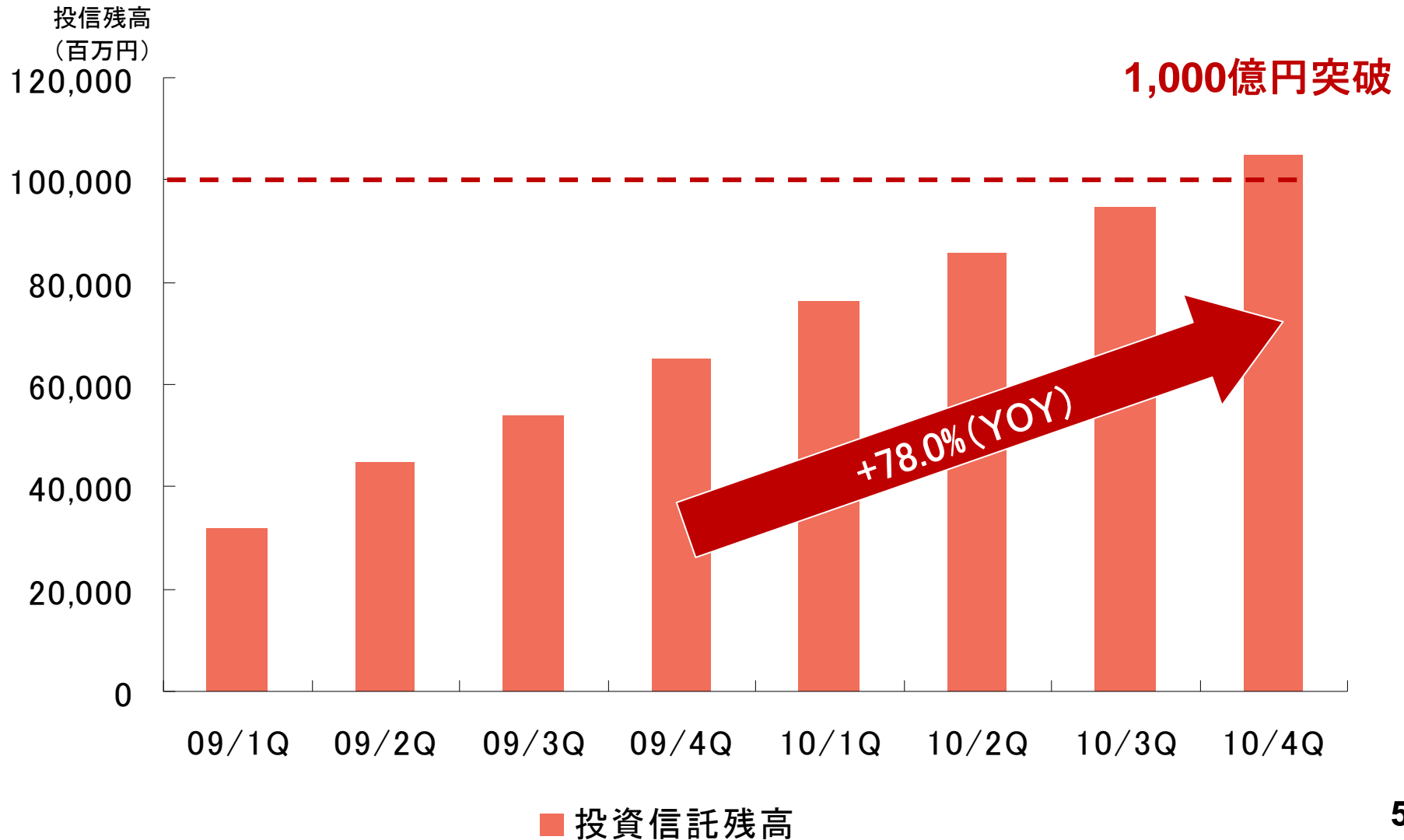
(単位:百万円)

(経常利益率:%)

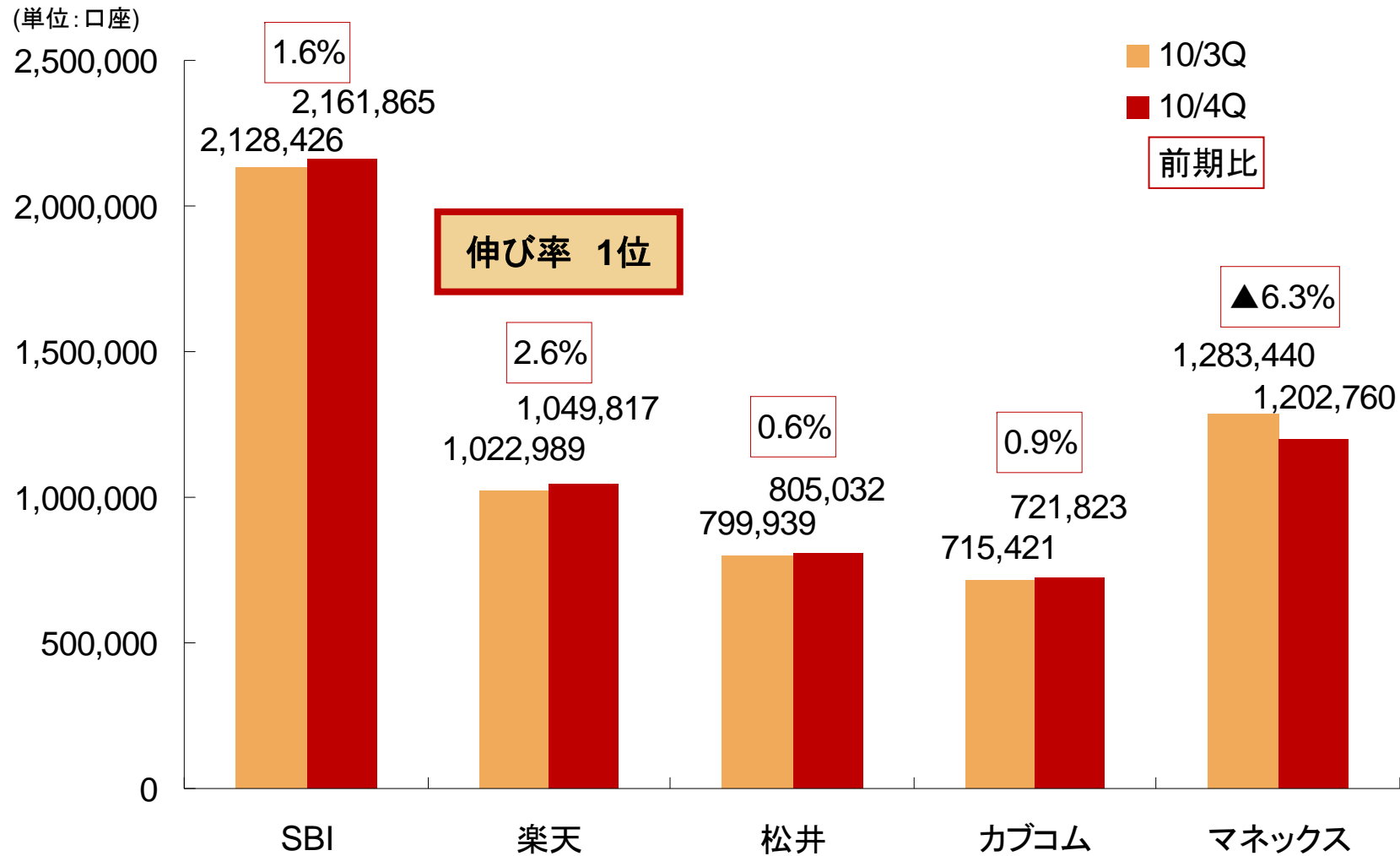




■ 投資信託残高1,000億円突破 +78.0%(前年同期比)

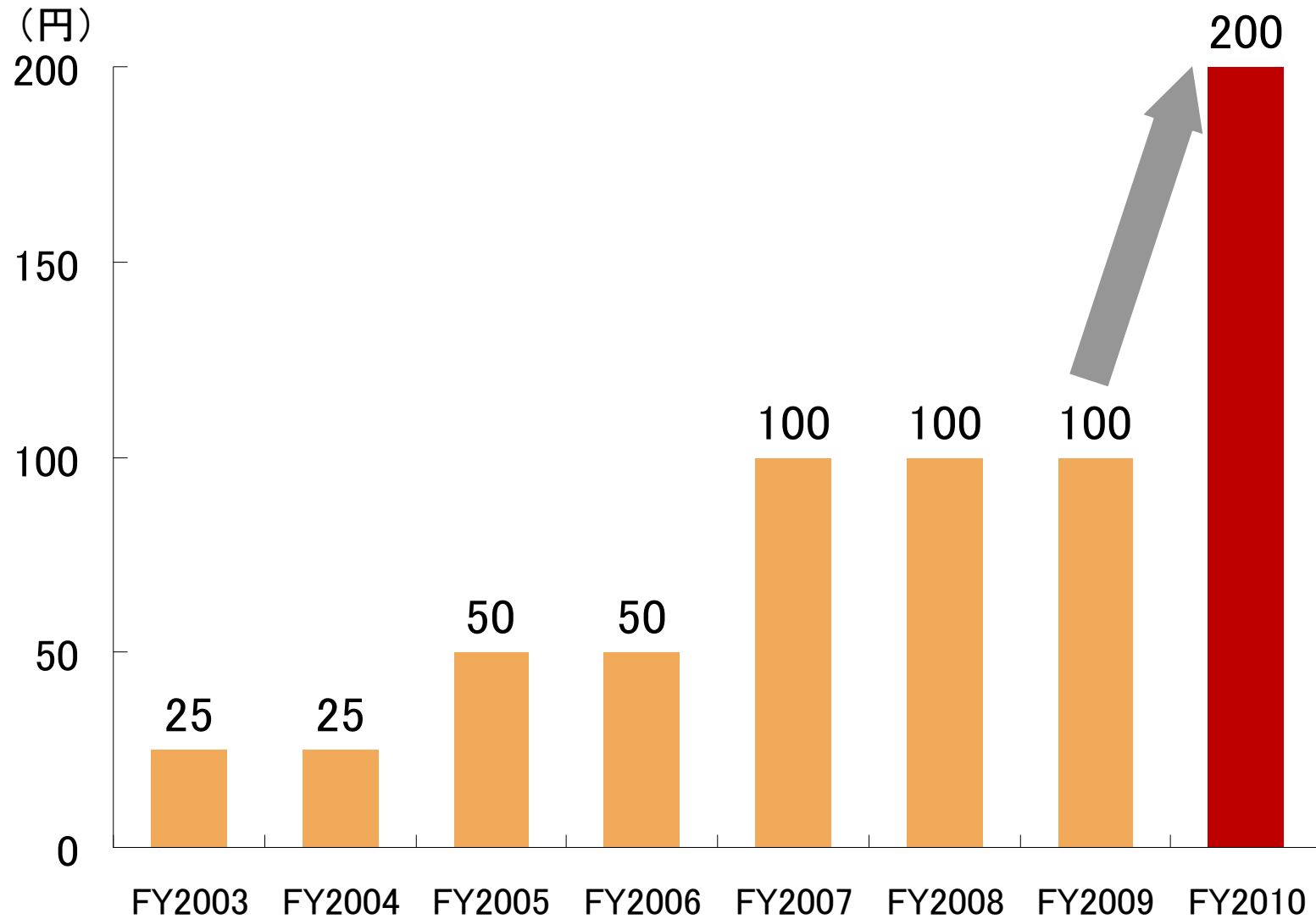


# 総合口座数競合比較



## 3 配当

■ 2010年度は前年の2倍の配当を実施



## 4 2011年の戦略施策

# 樂天主義

# 社内公用語英語化の促進

# IFRS早期適用に向けた準備開始



# 社内情報システムの強化及び 開発チームの国際化

# 国際的なクラウド・コンピューティング システムの導入

# グローバルな人事・評価体制

# 「No. 1グローバル・テクノロジー・ カンパニー」を目指しプロジェクト始動

# 金融サービスのブランド確立

# ポイント戦略の多国展開

## 参考資料

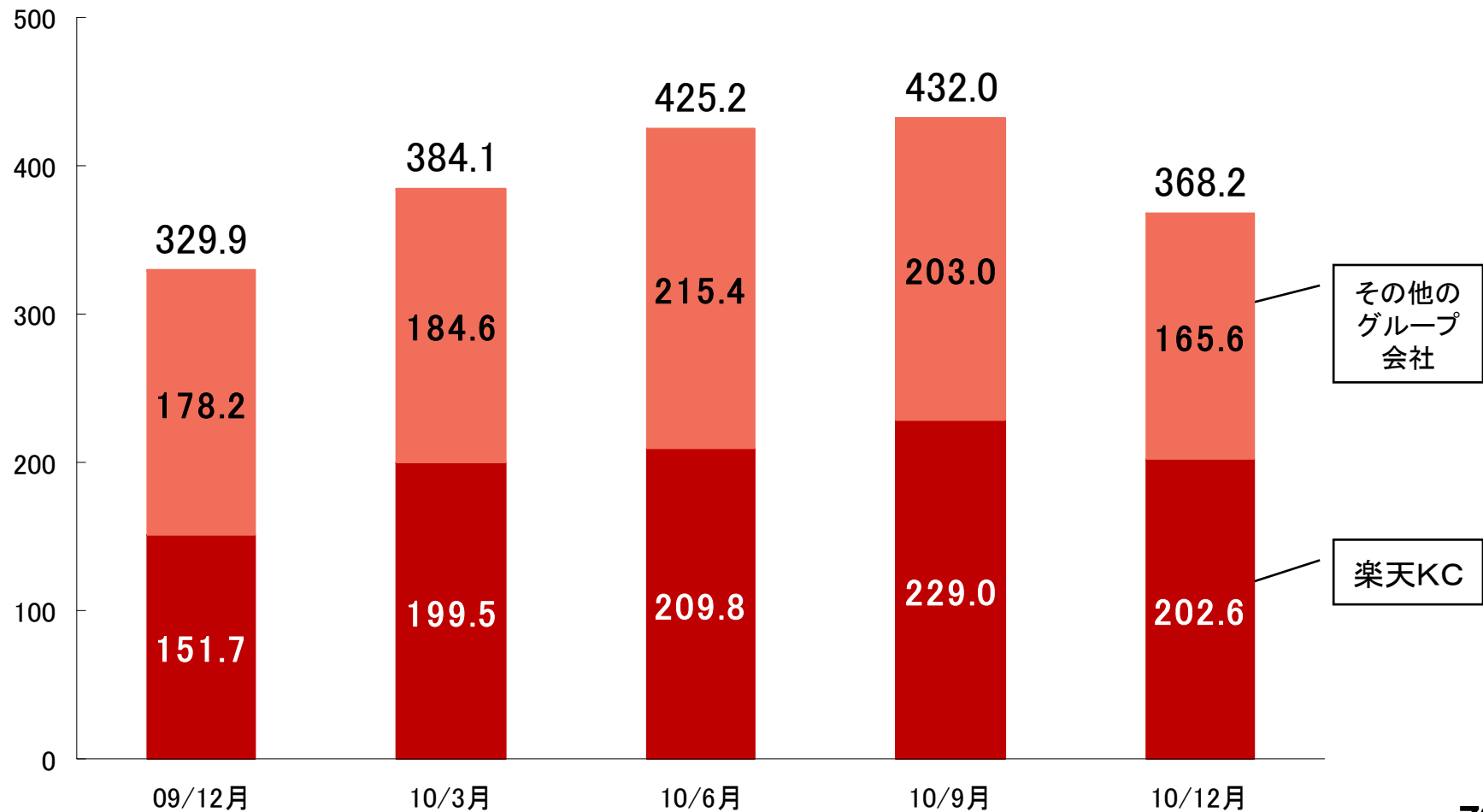
- 財務の状況
- その他参考資料

## 財務の状況



- 楽天KCではカードショッピング債権流動化の実施により借入金減少(9月比)
- その他のグループ会社においても借入金は減少傾向

(単位:十億円)



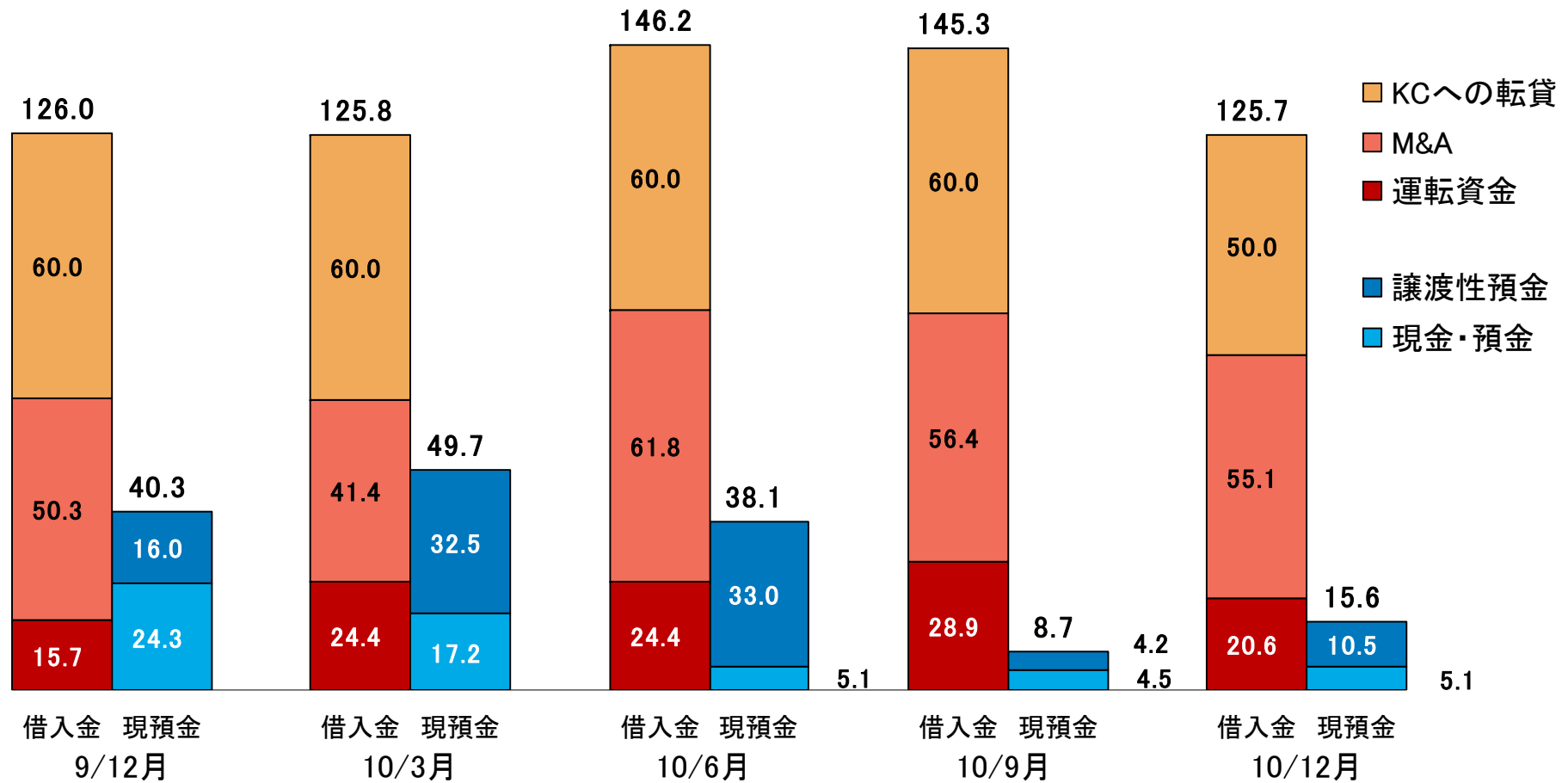
\*外部金融機関からの負債=社債+CP+短期借入金+長期借入金

# 楽天(単体)の借入金及び現預金の推移



(単位:十億円)

## 楽天株の資金使途別の借入金残高及び現預金の推移



# 楽天グループのバランスシート概要(2010年12月末)

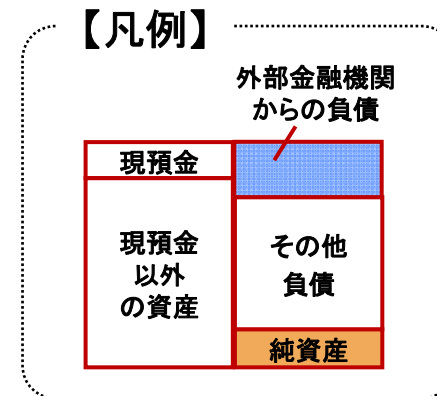


(単位:十億円)

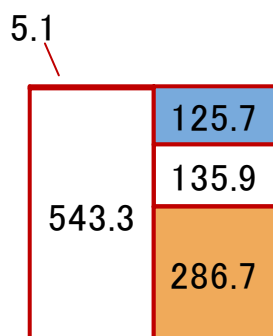
## 楽天(連結)



総資産  
1949.5



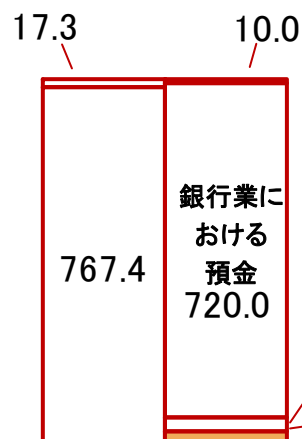
## 楽天(単体)



総資産  
548.5

## 楽天銀行(連結)

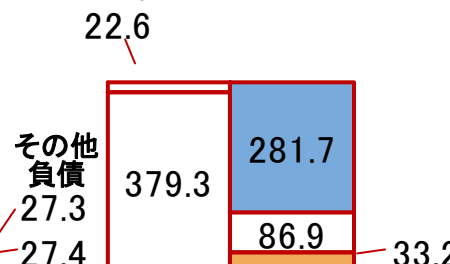
\* 楽天銀行の借入金、100億円はグループ内から



総資産  
784.7

## 楽天KC

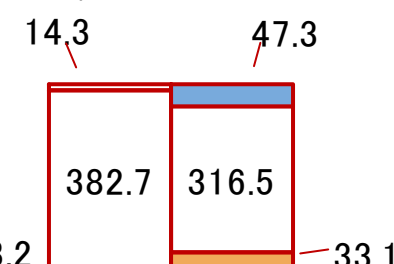
\* 楽天KCの借入金のうち、790億円はグループ内



総資産  
401.9

## 楽天証券

\* 楽天証券の借入金のうち、120億円はグループ内



総資産  
397.0

\*:楽天(単体)、楽天証券、楽天KC、楽天銀行は連結消去前の数字をベースにしたもので、グループ内取引を含む。

\*:外部金融機関からの負債=社債+CP+短期借入金+長期借入金

貸借対照表 (2010年12月31日)

損益計算書  
(2010年10月1日～12月31日)

(単位:十億円・億円未満切捨て)

(単位:十億円・億円未満切捨て)

<b>流動資産</b>	<b>86.3</b>	<b>流動負債</b>	<b>188.7</b>
現金及び預金	5.1	買掛金	4.1
売掛金	32.9	短期借入金	49.0
その他の流動資産	48.7	未払金	15.5
貸倒引当金	-0.4	未払法人税等	13.6
		前受金	4.9
		ポイント引当金	12.1
		その他の流動負債	89.1
		<b>固定負債</b>	<b>73.0</b>
		<b>負債合計</b>	<b>261.7</b>
<b>固定資産</b>	<b>462.1</b>	<b>株主資本</b>	<b>283.1</b>
有形固定資産	5.4	資本金	107.7
無形固定資産	12.7	資本剰余金	116.5
投資その他の資産	443.9	利益剰余金	62.4
(内 貸倒引当金)	-0.5	自己株式	-3.6
(内 投資損失引当金)	-1.6	<b>評価・換算差額等</b>	<b>2.6</b>
		その他有価証券評価差額	2.6
		<b>新株予約権</b>	<b>0.9</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>286.7</b>
<b>資産合計</b>	<b>548.5</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>548.5</b>

<b>売上高</b>	<b>39.0</b>
売上原価	8.9
<b>売上総利益</b>	<b>30.1</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>16.1</b>
人件費	6.2
広告宣伝費／販売促進費	4.4
減価償却費	1.5
通信費／保守費	1.1
委託費／外注費	3.3
その他	-0.5
<b>営業利益</b>	<b>14.0</b>
営業外収益	0.4
営業外費用	0.4
<b>経常利益</b>	<b>14.0</b>
特別利益	0.0
特別損失	2.6
<b>税引前当期純利益</b>	<b>11.3</b>
法人税、住民税及び事業税	5.8
法人税等調整額	-0.6
<b>当期純利益</b>	<b>6.0</b>

貸借対照表(2010年12月31日)

(単位:十億円・単位未満切捨て)

<b>流動資産</b>	<b>359.7</b>	<b>流動負債</b>	<b>255.8</b>
現金・預金	22.6	信用保証買掛金	2.4
割賦売掛金	250.2	短期借入金	180.0
信用保証売掛金	2.4	その他流動負債	73.3
流動化受益債権	66.6		
その他流動資産	38.8	<b>固定負債</b>	<b>112.8</b>
貸倒引当金	-20.9	長期借入金	101.6
		利息返還損失引当金	10.1
		その他固定負債	1.0
<b>固定資産</b>	<b>42.2</b>	<b>負債合計</b>	<b>368.7</b>
有形固定資産	12.2	<b>株主資本</b>	<b>32.8</b>
土地・建物	11.6	資本金	3.0
その他固定資産	0.5	資本剰余金	41.1
無形固定資産	2.2	利益剰余金	4.4
投資その他	29.5	自己株式	-15.7
貸倒引当金	-1.7	<b>評価・換算差額等</b>	<b>0.3</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>33.2</b>
<b>資産合計</b>	<b>401.9</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>401.9</b>

連結貸借対照表(2010年12月31日)

(単位:十億円・未満切捨て)

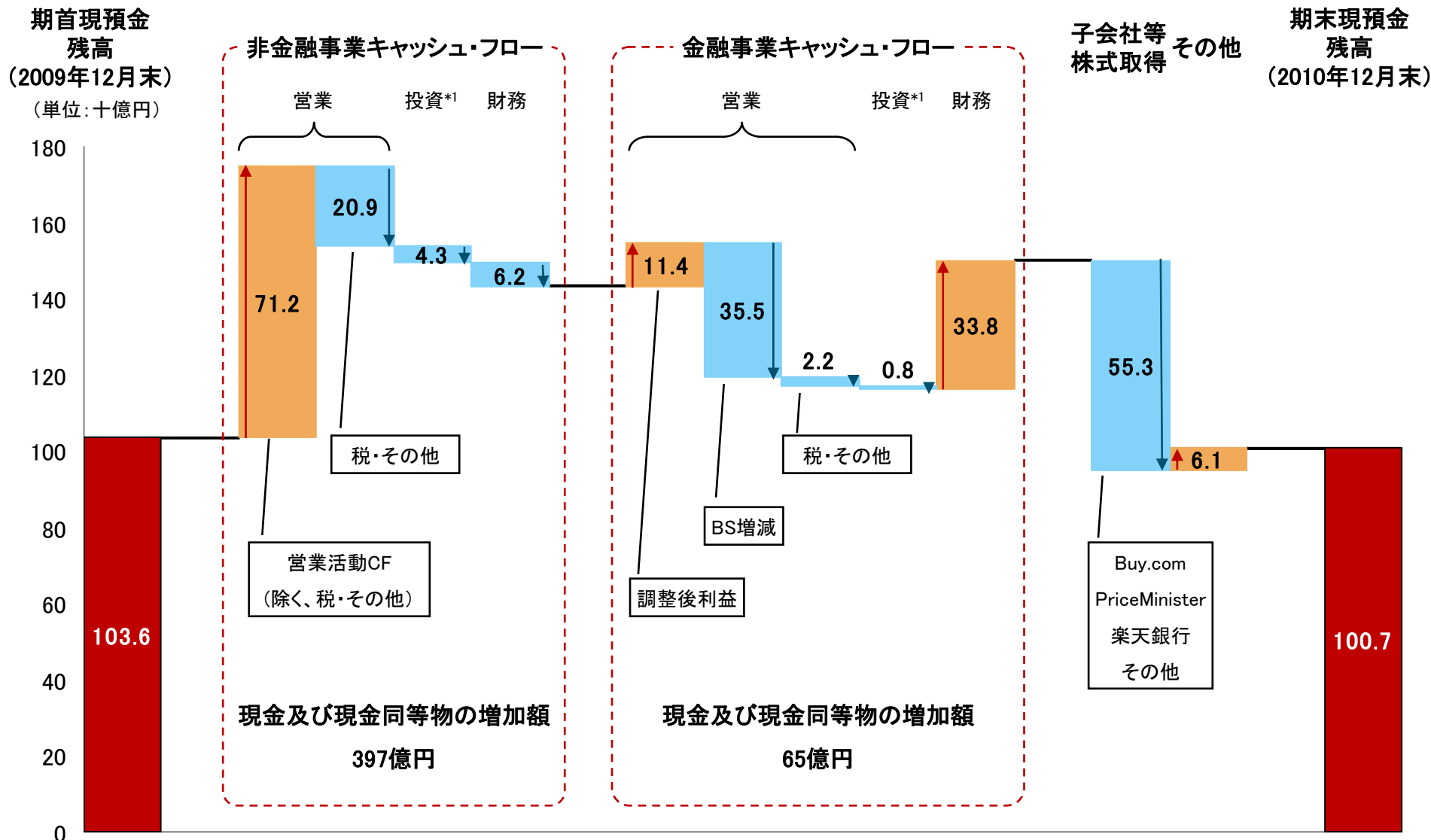
現金預け金	17.3	預金	720.0
コールローン	41.0	普通預金	325.7
買入金銭債権	205.5	定期預金	323.4
金銭の信託	8.5	その他の預金	70.7
有価証券	348.7	借入金	-
投資損失引当金	-	社債	10.0
貸出金	125.8	その他負債	20.8
外国為替	1.6	賞与引当金	0.0
その他資産	29.4	ポイント引当金	0.0
有形固定資産	0.4	偶発損失引当金	-
無形固定資産	4.8	特別法上の引当金	0.0
繰延税金資産	0.0	繰延税金負債	2.6
支払承諾見返	3.6	支払承諾	3.6
貸倒引当金	-2.3	<b>負債合計</b>	<b>757.3</b>
		資本金	23.4
		資本剰余金	-4.5
		利益剰余金	3.8
		自己株式	-
		<b>株主資本合計</b>	<b>22.8</b>
		その他有価証券評価差額金	4.3
		繰延ヘッジ損益	-
		評価・換算差額等合計	4.3
		少数株主持分	0.2
		<b>純資産合計</b>	<b>27.4</b>
<b>資産合計</b>	<b>784.7</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>784.7</b>

連結損益計算書  
(2010年10月1日～12月31日)

(単位:十億円・未満切捨て)

<b>経常収益</b>	<b>8.6</b>
資金運用収益	4.5
(貸出金利息)	2.8
(有価証券利息配当金)	0.9
役務取引等収益	3.4
その他業務収益	0.5
その他経常収益	0.1
<b>経常費用</b>	<b>7.8</b>
資金調達費用	0.8
(預金利息)	0.7
役務取引等費用	2.5
その他業務費用	0.6
営業経費	3.9
その他経常費用	-0.0
<b>経常損益</b>	<b>0.7</b>
特別利益	0.1
特別損失	0.0
<b>税前損益</b>	<b>0.8</b>
法人税	0.0
法人税等調整額	0.0
少数株主持分損益	0.0
<b>当期純損益</b>	<b>0.8</b>

# キャッシュ・フローの状況：2010年度累計



\*1: 非金融事業の投資キャッシュフロー(-591億円)のうち、子会社等の株式取得に伴う収入及び支出(-547億円)を除いたもの

\*2: 金融事業の投資キャッシュフロー(-14億円)のうち、子会社等の株式取得に伴う支出(-5億円)を除いたもの

# キャッシュ・フローの概要：2010年年度累計(1)



\*金融／非金融の区分は、概算値

(単位:十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	その他
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前当期純利益	60.7	8.9	51.7	-
のれん償却額	7.0	3.1	3.8	-
減価償却費	16.8	7.2	9.5	-
銀行業における有価証券評価損益(益)	2.9	2.9	-	-
貸倒引当金の増減額(減少)	(10.8)	(10.7)	(0.1)	-
利息返還損失引当金の増減額(減少)	(0.0)	(0.0)	-	-
その他の損益(益)	6.4	-	-	6.4
売上債権の増減額(増加)	(5.9)	(0.0)	(5.9)	-
割賦売掛金の増減額(増加)	(7.7)	(7.7)	-	-
資産流動化受益債権の増減額(増加)	(43.4)	(43.4)	-	-
銀行業における預金の増減額(減少)	14.9	14.9	-	-
銀行業におけるコールローンの純増減額(増加)	4.0	4.0	-	-
銀行業における貸出金の増減額(増加)	(33.0)	(33.0)	-	-
仕入債務の増減額(減少)	6.6	5.9	0.7	-
支払利息	1.6	-	1.6	-
証券業における営業債権の増減額(増加)	(16.1)	(16.1)	-	-
証券業における営業債務の増減額(減少)	(11.6)	(11.6)	-	-
証券業における有価証券担保借入金の増減額(減少)	22.6	22.6	-	-
営業貸付金の増減額(増加)	20.8	20.8	-	-
その他	17.9	8.1	9.8	-
<b>小計</b>	<b>53.5</b>	<b>(24.1)</b>	<b>71.2</b>	<b>6.4</b>
営業保証金の支払額	(5.5)	(5.5)	-	-
営業保証金の受取額	3.3	3.3	0.0	-
法人税等の支払額	(20.8)	0.1	(20.9)	-
その他	(0.2)	(0.2)	-	-
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>30.3</b>	<b>(26.3)</b>	<b>50.2</b>	<b>6.4</b>



## キャッシュ・フローの概要：2010年年度累計(2)

\*金融／非金融の区分は、概算値

(単位：十億円)

開示科目	連結	金融	非金融	その他
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入による支出	(7.3)	(7.2)	(0.1)	-
定期預金の払戻による収入	11.0	10.6	0.3	-
有形固定資産の取得による支出	(5.7)	(0.5)	(5.2)	-
無形固定資産の取得による支出	(14.9)	(5.8)	(9.0)	-
銀行業における有価証券の取得による支出	(370.8)	(370.8)	-	-
銀行業における有価証券の売却及び償還による収入	372.2	372.2	-	-
投資有価証券の取得による支出	(3.3)	(0.5)	(2.8)	-
投資有価証券の買取請求に伴う一部弁済による入金額	8.8	-	8.8	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7.0	-	7.0	-
子会社株式の取得による支出	(18.8)	-	(18.8)	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	(40.1)	-	(40.1)	-
その他の支出	(1.0)	(0.1)	(0.8)	-
その他の収入	1.8	0.8	1.0	-
利息及び配当金の受取額	0.7	-	0.7	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(60.5)</b>	<b>(1.4)</b>	<b>(59.1)</b>	<b>-</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増減額(減少)	29.0	23.3	5.6	-
コマーシャル・ペーパーの増減額(減少)	31.4	31.4	-	-
長期借入れによる収入	83.3	60.1	23.2	-
長期借入金の返済による支出	(92.5)	(66.0)	(26.5)	-
社債の発行による収入	1.4	-	1.4	-
社債の償還による支出	(18.2)	(14.0)	(4.2)	-
子会社の自己株式の取得による支出	(0.4)	(0.4)	-	-
自己株式の取得による支出	(3.6)	-	(3.6)	-
利息の支払額	(1.6)	-	(1.6)	-
配当金の支払額	(1.3)	-	(1.3)	-
その他	0.2	(0.6)	0.8	-
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>27.6</b>	<b>33.8</b>	<b>(6.2)</b>	<b>-</b>
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	(0.9)	-	(0.9)	-
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少)</b>	<b>(3.6)</b>	<b>6.0</b>	<b>(16.0)</b>	<b>6.4</b>
VI 現金及び現金同等物の期首残高	103.6	-	-	-
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0.7	-	-	-
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	100.7	-	-	-

## その他の参考資料

# 各セグメントと事業との対応表\*1

EC事業
楽天市場*2
国際市場統括*2
物流*2
楽天24*2,7
チェックアウト*2
ダイニング
ビジネスサービス*2
オート*2
デリバリー*2
ネットスーパー
ゴルフ*2
パッケージメディア*2
オークション
チケット
国際ネットマーケティング*5
競馬モール*2
toto*4

電子マネー事業*3
Edy事業 (ビットワレット)

銀行事業
銀行
パーソナルファイナンス

ポータル・メディア事業
インフォシーク
ブログ
写真館
みんなの就職
ツールバー*3
コンテンツ*6
広告
ネットマーケティング*4
リサーチ
マリッジ (オーネット)
ウェディング*3

証券事業
証券
保険

プロスポーツ事業
プロスポーツ

通信事業
電話(フュージョン・コミュニケーションズ)

クレジットカード事業
KC

トラベル事業
トラベル

\*1: 一部の新規事業を除く、2010年12月末

\*2: 楽天(株)のEC事業

\*3: 2010/1Qより新設

\*4: 2010/2Qより新設

\*5: 2010/2Qより組織変更

\*6: 2010/3Qより組織変更

\*7: 2010/4Qより新設

## のれん償却費の内訳



(単位:百万円)

事業セグメント	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q	主な対象会社
EC	542	691	599	832	581	1,055	936	LinkShare Buy.com PriceMinister リンクシェア・ジャパン FreeCause
カード	246	246	290	246	246	246	246	楽天KC
電子マネー	-	-	-	30	58	15	15	ビットワレット
銀行	308	293	273	282	429	435	460	楽天銀行
ポータル・メディア	78	61	61	81	61	61	61	オーネット ショウタイム
トラベル	12	12	12	12	12	12	12	楽天トラベル
証券	95	189	95	95	99	169	94	楽天証券 ドットコモディティ
プロスポーツ	-0	-0	-0	-0	-0	-20	-	
通信	-6	-2	-5	-5	-5	-5	-5	フュージョン・コミュニケーションズ
連結	1,276	1,492	1,327	1,575	1,483	1,970	1,823	

\*:連結財務諸表上は販売費及び一般管理費に含む

## 設備投資\*の実績

(単位：十億円)

		2009年				2010年				
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q		2Q	3Q	4Q
		稼働ベース				稼働ベース	取得ベース	取得ベース		
単体	ハードウェア	0.14	0.09	0.17	0.17	1.15	1.59	0.83	1.14	0.18
	ソフトウェア	0.63	0.90	0.76	1.25	1.13	1.39	1.48	1.96	1.69
	合計	0.77	1.00	0.94	1.42	2.28	2.98	2.32	3.10	1.87
連結	ハードウェア	0.99	0.59	0.42	0.45	1.87	2.81	1.26	1.71	1.44
	ソフトウェア	2.68	1.61	2.38	2.70	3.12	3.47	3.10	4.12	3.97
	合計	3.68	2.21	2.80	3.15	5.00	6.29	4.37	5.83	5.42

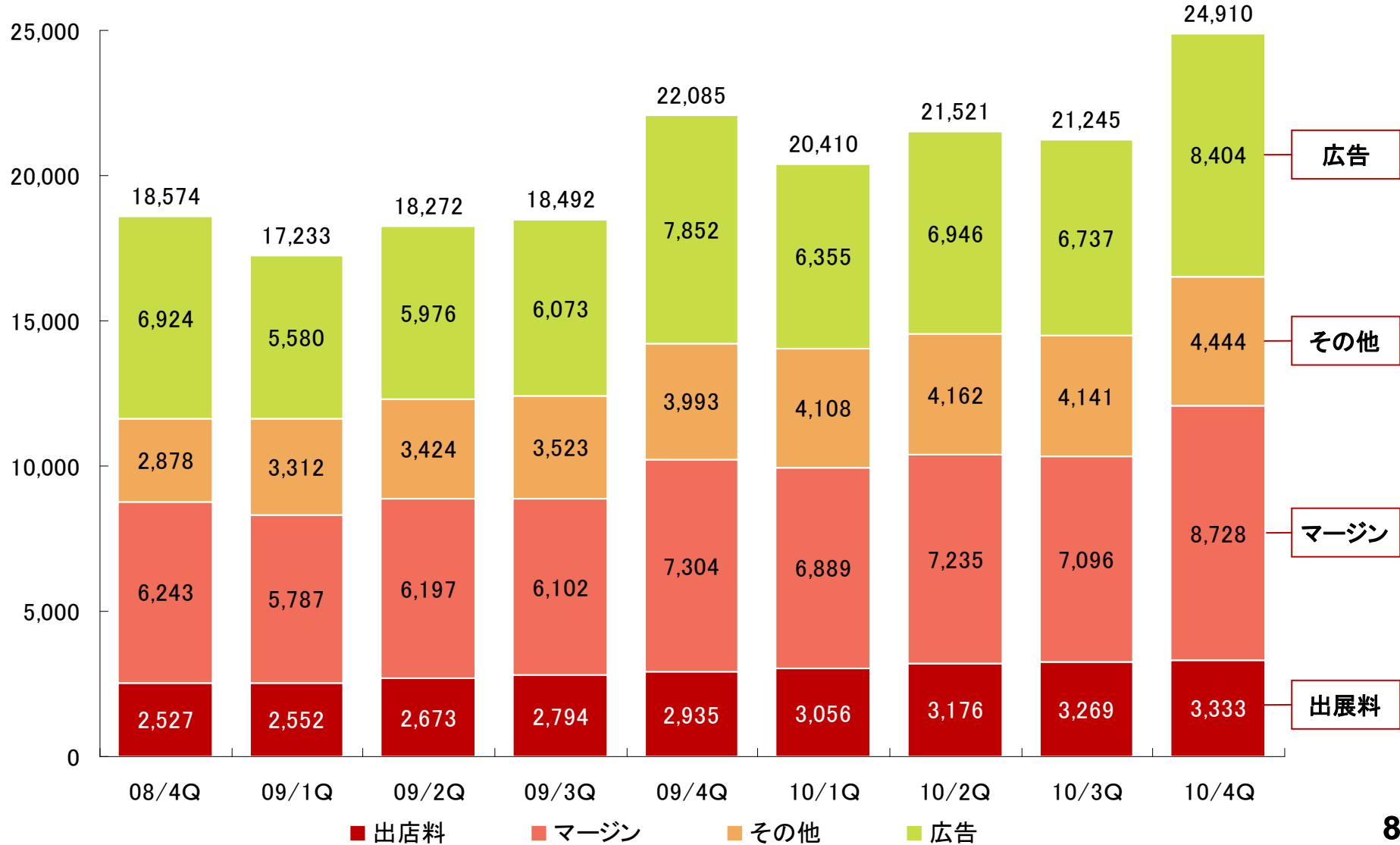
\*: 2009年4Q以前: 稼働ベース(楽天野球団除く)で集計

\*: 2010年1Q以降: 取得ベース(楽天野球団含む)で集計

# 楽天市場 売上高構成の推移



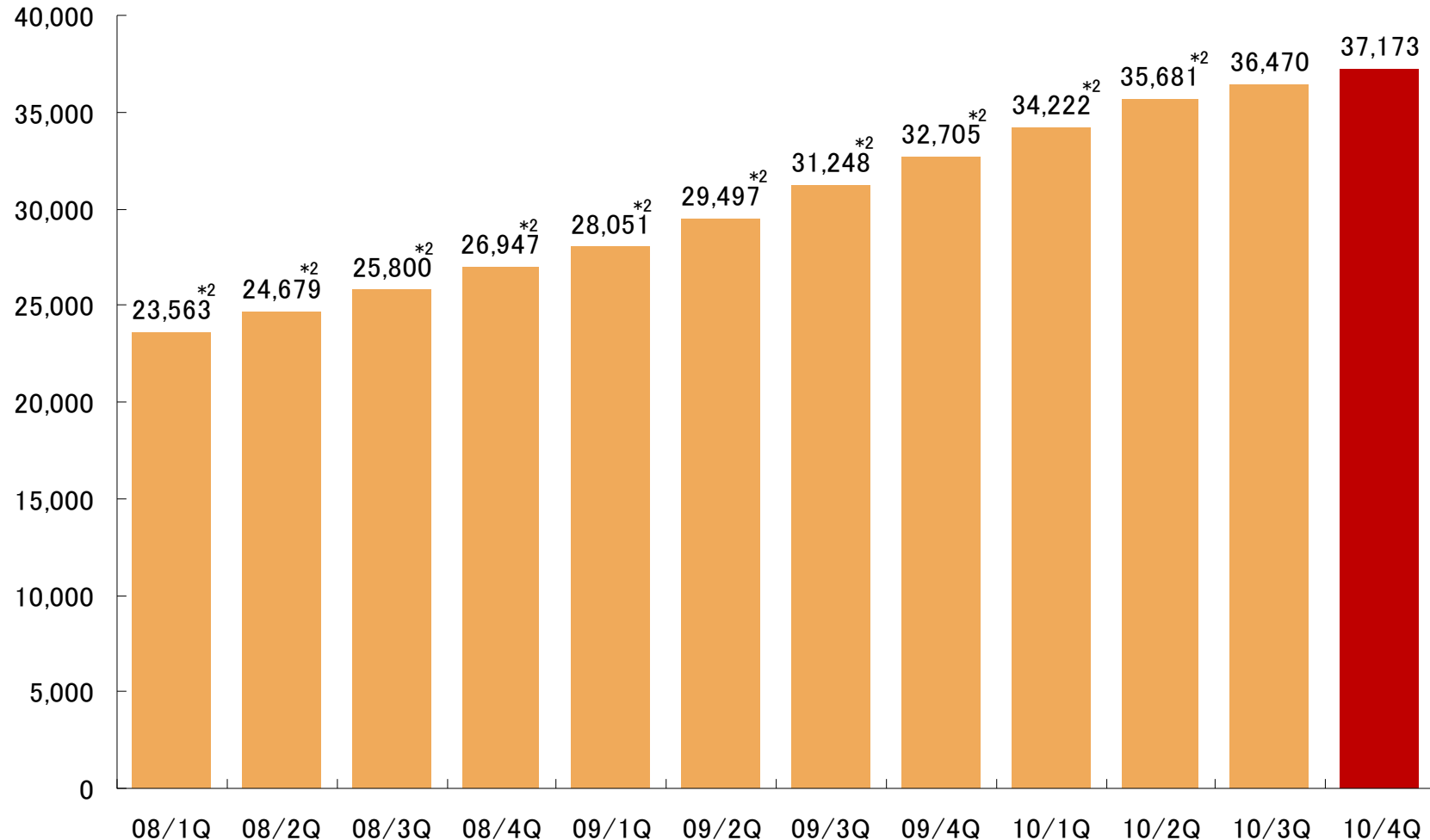
(単位:百万円)



## 出店店舗数の推移\*1

■ 出店店舗数(契約店舗数)は成長し+13.7%(前年同期比)、3万7,000店を突破

(出店店舗数:店)



\*1: 出店数の表示方法変更: 09/3Q開示より従来の各四半期の最終月に月額利用料を課金している店舗数をベースとする「課金店舗数」から、各四半期末の「契約済店舗数」に遡及して変更

\*2: 過去に開示を行った10/1Q以前の数値を遡及して修正

損益計算書 概要

(単位:十億円)

	2009(10-12) 前年同四半期	2010(7-9) 前四半期	2010(10-12) 当四半期
営業収益*	15.7	16.6	18.9
営業費用	14.4	15.3	16.1
販売費及び一般管理費	12.7	13.5	14.3
金融費用	1.7	1.7	1.8
営業利益	1.2	1.2	2.7
営業外損益	0.0	0.0	0.0
経常利益	1.2	1.2	2.7
特別損益	-0.2	-0.1	-0.1
税引前純利益	1.0	1.1	2.6
法人税等調整額	5.0	-0.3	1.7
四半期純損益	-4.0	1.5	0.9
流動化影響前の経常利益	1.3	1.2	1.5

\*:2010(10-12)当四半期において、自己信託によるカードショッピング債権流動化に伴う時価評価益(約12.9億円)を営業収益に計上



# 楽天KC 営業収益・経費



(単位:百万円)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q		
						実績	構成比	前年同四半期比
<b>営業収益</b>								
総合あっせん	4,996	5,830	6,205	6,995	7,708	8,813	49.9%	51.1%
カードショッピング	4,965	5,803	6,180	6,971	7,685	8,792 (10,080)	49.8%	51.4%
その他	30	27	25	23	22	21	0.1%	- 22.6%
融資	7,303	6,840	6,347	6,056	5,569	5,049	28.6%	- 26.1%
カードキャッシング	(7,005)	(6,793)	(6,233)	(6,046)	(5,559)	(5,041)	-	-
ローンカード	4,549	4,267	3,949	3,804	3,536	3,250	18.4%	- 23.8%
その他融資	(4,403)	(4,267)	(3,949)	(3,804)	(3,536)	(3,250)	-	-
ローンカード	2,721	2,542	2,371	2,228	2,012	1,779	10.1%	- 30.0%
その他融資	(2,569)	(2,496)	(2,257)	(2,217)	(2,002)	(1,771)	-	-
その他融資	32	29	26	23	20	18	0.1%	- 36.8%
個品あっせん	0	0	0	0	0	0	-	- 47.5%
信用保証	255	247	240	231	224	218	1.2%	- 12.0%
その他	2,830	2,834	2,890	3,159	3,101	3,579	20.2%	26.2%
金融収益	7	17	9	36	9	26	0.1%	49.0%
営業収益合計	15,394	15,771	15,694	16,479	16,612	17,686	100.0%	12.1%
	(15,096)	(15,725)	(15,579)	(16,468)	(16,602)	(18,967)	-	20.6%
<b>営業費用</b>								
人件費	1,477	1,469	1,467	1,508	1,547	1,460	9.0%	- 0.6%
一般経費	6,628	7,505	8,412	8,961	8,900	9,528	58.9%	26.9%
金融費用	1,883	1,744	1,968	1,834	1,755	1,838	11.4%	5.4%
貸倒関連費用	4,025	3,738	3,402	3,743	3,143	3,230	20.0%	- 13.5%
利息返還関連費用	0	0	0	0	0	129	-	-
キャッシュアウト分	0	0	0	0	0	3,713	-	-
債権充当分	0	0	0	0	0	-3,584	-	-
営業費用合計	14,015	14,458	15,250	16,048	15,348	16,187	100.0%	11.9%
営業利益	1,080	1,267	329	420	1,254	2,780	-	119.5%

※( )は流動化時価評価損益を含めた営業収益=会計上数値

## ■ 取扱高内訳

(単位:百万円)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q		
						実績	構成比	前年同四半期比
総合あっせん	167,515	195,541	208,422	238,919	260,236	304,331	95.8%	55.6%
カードショッピング	166,940	194,981	207,821	238,311	259,595	303,708	95.6%	55.7%
その他	574	559	601	607	641	623	0.2%	11.3%
融資	19,558	18,948	18,613	17,410	11,134	9,463	3.0%	-50.0%
カードキャッシング	14,057	13,915	13,837	13,569	9,732	8,484	2.7%	-39.0%
ローンカード	5,501	5,033	4,775	3,841	1,401	979	0.3%	-80.5%
個品あっせん	7	5	4	5	4	4	0.0%	-19.6%
信用保証	1,077	1,029	1,139	867	1,092	742	0.2%	-27.8%
その他	3,265	3,456	3,443	3,408	3,306	3,327	1.0%	-3.7%
取扱高合計	191,423	218,981	231,623	260,610	275,774	317,869	100.0%	45.1%

## ■ カード有効会員数

(単位:百万人)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q	
						実績	前年同四半期比
クレジットカード	4.29	4.48	4.80	5.15	5.41	5.71	27.3%
ローンカード <sup>*1</sup>	0.36	0.35	0.34	0.32	0.32	0.05	-84.6%

\*: 10/4Qよりキャッシングが可能な会員のみ有効会員としてカウント

(単位:百万円)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q		
						実績	構成比	前年同期比
総合あっせん	114,591	135,686	143,922	160,499	172,945	201,897	51.3%	48.7%
カードショッピング	113,368	134,639	143,025	159,717	172,238	201,259	51.1%	49.4%
カードショッピング流動化	69,562	75,786	72,969	87,961	97,477	137,361	-	81.2%
(内、オフバランス流動化債権)	( 38,100)	( 42,626)	( 38,557)	( 52,763)	( 61,682)	(101,039)	-	137.0%
(内、オンバランス流動化債権)	(31,462)	(33,159)	(34,411)	(35,197)	(35,794)	(36,321)	-	9.5%
カードショッピングリボ(元本)	55,114	63,168	71,381	79,989	88,419	97,985	-	55.1%
その他	1,222	1,047	896	781	706	638	0.2%	- 39.0%
融資	197,810	191,238	186,075	179,294	169,799	159,837	40.6%	- 16.4%
カードキャッシング	87,790	83,384	80,687	76,589	71,301	65,428	16.6%	- 21.5%
(内、オフバランス流動化債権)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-
ローンカード	67,823	62,930	59,103	54,369	48,723	43,517	11.1%	- 30.8%
(内、オフバランス流動化債権)	( 19,515)	( 18,244)	( 9,048)	( 9,775)	( 8,667)	(9,035)	-	- 50.4%
(内、オンバランス流動化債権)	( 26,277)	( 25,322)	( 23,838)	( 22,337)	( 21,641)	(17,930)	-	- 29.1%
その他融資	42,196	44,922	46,284	48,336	49,773	50,890	12.9%	13.2%
個品あっせん	1,046	990	947	887	854	802	0.2%	- 18.9%
信用保証	35,782	34,437	33,542	32,254	31,363	30,215	7.6%	- 12.2%
(内、オフバランス)	(32,801)	(31,603)	(30,822)	(29,618)	(28,828)	(27,749)	-	- 12.1%
その他(オフバランス)	3,919	3,102	2,433	1,866	1,406	1,051	0.3%	- 66.1%
営業債権残高合計(オフバランス含む)	353,150	365,455	366,921	374,803	376,369	393,804	100.0%	7.7%
(貸借対照表表示残高)	258,812	269,877	286,059	280,779	275,783	254,928	-	-

流込残高

(単位:百万円)

	09/4Q			10/4Q			前年同四半期比		
	10月	11月	12月	10月	11月	12月	10月	11月	12月
* 当月未収	3,411	3,542	3,177	3,435	3,679	3,144	24	137	-33
未収1→2	2,505	2,473	2,326	2,302	2,178	2,195	-203	-295	-131
未収2→3	1,953	2,199	2,132	1,913	1,947	1,888	-40	-252	-244
未収3→4	1,996	1,790	1,907	1,824	1,719	1,735	-172	-71	-172

\*: 当月未収・・・請求時に口座から引落としができなかった契約の残高。そのまま一ヶ月経過すれば未収1となる。

# 楽天KC 債務者区分別債権及び貸倒関連費用



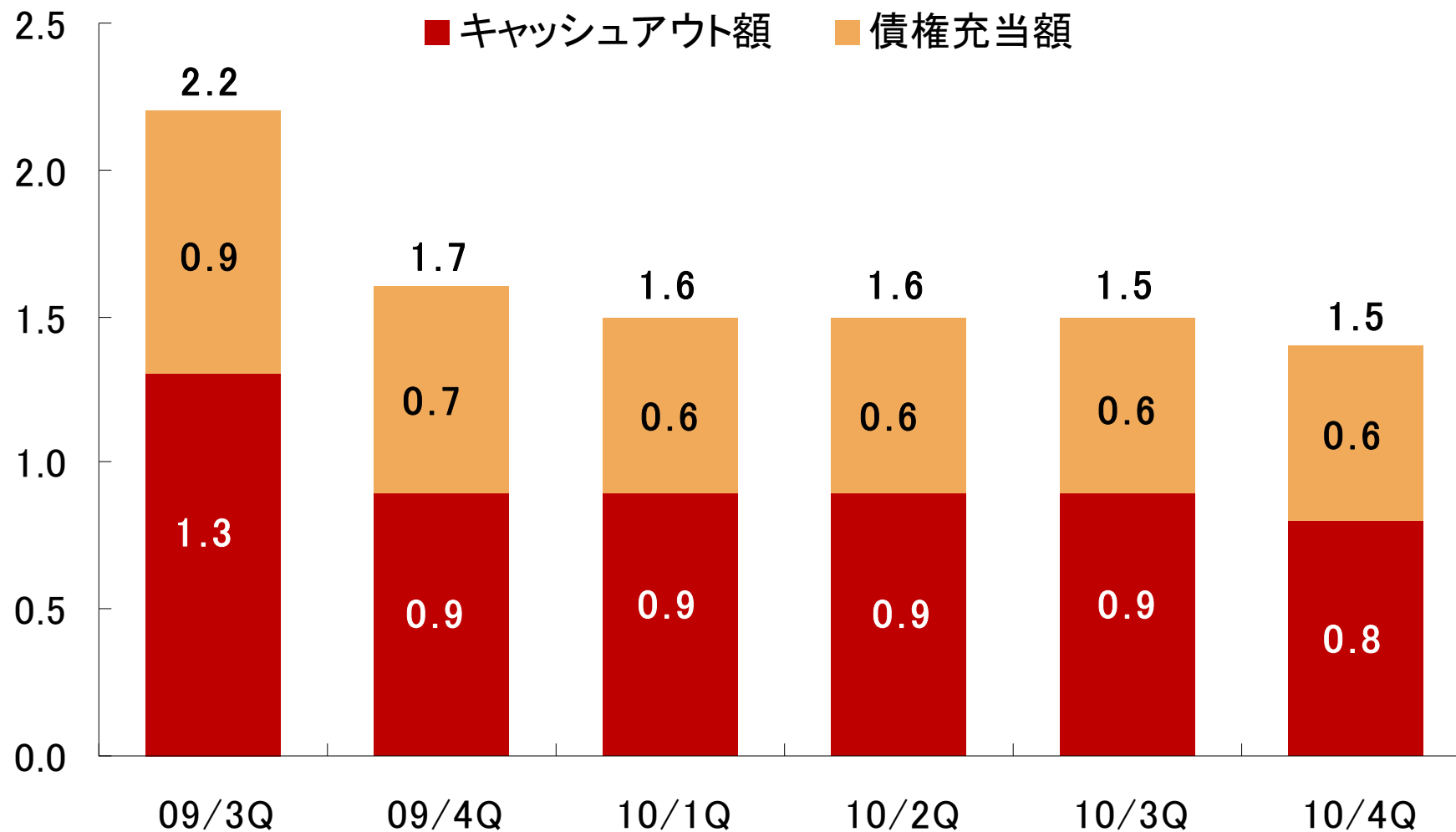
(単位: 百万円)

	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
破綻先	16	16	17	17	17
実質破綻先	32,868	31,388	28,639	27,148	25,677
破綻懸念先	6,729	6,005	5,438	5,607	5,720
要注意先	4,582	4,693	4,520	4,387	4,642
正常先	286,038	290,331	302,671	306,456	325,928
小計	330,233	332,433	341,285	343,615	361,984
有担保	5,508	5,331	5,238	5,102	5,033
合計	335,741	337,764	346,523	348,717	367,017
貸倒引当率	9.40%	8.95%	8.37%	7.91%	6.20%
債権充当含まず	6.34%	6.11%	5.79%	5.53%	5.10%
貸倒償却額(利息返還を含む)	4,819	4,740	4,984	4,588	4,484
貸倒引当金繰入額	-286	-649	-573	-778	-554
債権充当分繰入額	-800	-684	-660	-639	-692
債務保証損失引当金繰入額	5	-4	-8	-27	-9
貸倒関連費用	3,738	3,403	3,743	3,144	3,230
貸倒引当金 残高	31,561	30,228	28,996	27,578	* 22,750
債権充当含まず	21,284	20,636	20,064	19,285	18,732

※将来発生見積額に合わせて「債権充当分」から「キャッシュアウト分」へ35億円の振替を実施

# 楽天KC 利息返還請求の状況

(単位:十億円)



\* 請求によるキャッシュアウト額及び債権充当(元本免除)額を含む。

- 将来発生見積額に合わせて「債権充当分」から「キャッシュアウト分」へ35億円の振替を実施

(単位:十億円)

		09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
利息返還引当金	過払い返還請求に伴う「キャッシュアウト分」	11.1	10.2	9.2	8.2	7.3	10.1
	過払い返還請求に伴う「債権充当分」	11.0	10.2	9.5	8.9	8.2	4.0
	上記以外の貸倒引当金	21.6	21.2	20.6	20.0	19.2	18.7
貸倒引当金 計		32.6	31.5	30.2	28.9	27.5	22.7
利息返還引当金+貸倒引当金		43.7	41.8	39.5	37.2	34.9	32.9

過払い関連引当金 141億円

↑

2.2年分\*

過払い返還請求に伴う返還額等

(単位:十億円)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
キャッシュアウト額	1.3	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8
債権充当額	0.9	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6
利息返還実績 計	2.2	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5

\*: 過払い関連の引当金 ÷ (直近四半期の過払い返還請求に伴うキャッシュアウト額及び債権充当額 × 4)

(単位:百万円)

	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
決済事業	1,229	1,217	1,644	1,554	1,430	1,465
カード事業	282	405	483	400	309	243
金融商品事業	470	480	488	632	503	487
その他	23	47	95	148	266 <sup>*4</sup>	375
①手数料関連収支	2,005	2,150	2,711	2,735	2,510 <sup>*4</sup>	2,572
②運用関連収支	1,302	1,510	1,567	1,519	1,369 <sup>*4</sup>	1,289
③営業経費	2,835	2,808	2,962	3,206	3,004	3,165
<b>基礎収支(ローン事業を除く)</b>	<b>472</b>	<b>853</b>	<b>1,316</b>	<b>1,047</b>	<b>875</b>	<b>696</b>
<b>ローン事業基礎収支</b>	<b>336</b>	<b>452</b>	<b>31</b>	<b>188</b>	<b>436</b>	<b>410</b>
<b>基礎収支合計(A)<sup>*1</sup></b>	<b>809</b>	<b>1,305</b>	<b>1,347</b>	<b>1,236</b>	<b>1,312</b>	<b>1,107</b>
<b>非基礎収支合計(B)<sup>*2</sup></b>	<b>-1,380</b>	<b>59</b>	<b>-407</b>	<b>-127</b>	<b>-1,167</b>	<b>-360</b>
<b>経常利益(A+B)<sup>*3</sup></b>	<b>-571</b>	<b>1,365</b>	<b>939</b>	<b>1,108</b>	<b>144</b>	<b>746</b>

\*1:基礎収支＝投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの。

\*2:非基礎収支＝投資運用の時価変動・売却等により発生した損益等による収支。

\*3:楽天銀行(連結)における経常利益。楽天グループ銀行事業セグメントにおける連結調整前。

\*4:管理上の定義変更により遡及修正。



# 楽天銀行(単体) 運用資産及び預金の状況



(単位:十億円)

	09/12月末 時価残高	10/12月末 時価残高	増減額	引当金	含み損益 (連結基準)	含み損益 (楽天銀行基準)
<b>国債・地方債・公社債</b>	<b>358.9</b>	<b>323.3</b>	<b>-35.6</b>	<b>0.0</b>	<b>3.6</b>	<b>6.7</b>
国債	213.1	154.6	-58.4	-	3.0	6.4
その他* <sup>1</sup>	145.8	168.6	22.8	0.0	0.6	0.3
<b>貸出金</b>	<b>95.1</b>	<b>125.8</b>	<b>30.7</b>	<b>1.0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>株式等</b>	<b>1.4</b>	<b>0.5</b>	<b>-0.9</b>	<b>-</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
<b>証券化(貸付債権)</b>	<b>173.5</b>	<b>211.3</b>	<b>37.7</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>
<b>ファンド等</b>	<b>9.4</b>	<b>7.6</b>	<b>-1.7</b>	<b>-</b>	<b>0.1</b>	<b>0.2</b>
ヘッジファンド	5.7	4.1	-1.6	-	-0.0	0.0
その他	3.7	3.5	-0.1	-	0.2	0.2
<b>証券化(不動産)</b>	<b>30.1</b>	<b>16.7</b>	<b>-13.4</b>	<b>1.1</b>	<b>-0.1</b>	<b>-0.4</b>
私募ファンド* <sup>2</sup>	13.4	6.6	-6.7	1.1	-0.0	-0.0
CMBS(時価有)	16.7	10.1	-6.6	-	-0.0	-0.4
<b>CDO</b>	<b>3.9</b>	<b>3.4</b>	<b>-0.4</b>	<b>-</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>	<b>672.6</b>	<b>688.9</b>	<b>16.3</b>	<b>2.2</b>	<b>4.2</b>	<b>7.0</b>

\* 1:国債・地方債・公社債のその他には、政府保証債、地方債、公社公団債等を含む

\* 2:20010年4月より一部時価評価を適用

(単位:十億円)

	09/12月末残高	10/12月末残高	増減額
<b>預金残高*<sup>1</sup>合計</b>	<b>701.7</b>	<b>721.2</b>	<b>19.5</b>
普通預金	285.7	327.0	41.2
定期預金	350.2	323.4	-26.8
その他預金* <sup>2</sup>	65.7	70.7	5.0

\* 1:楽天銀行(単体)の預金残高を記載

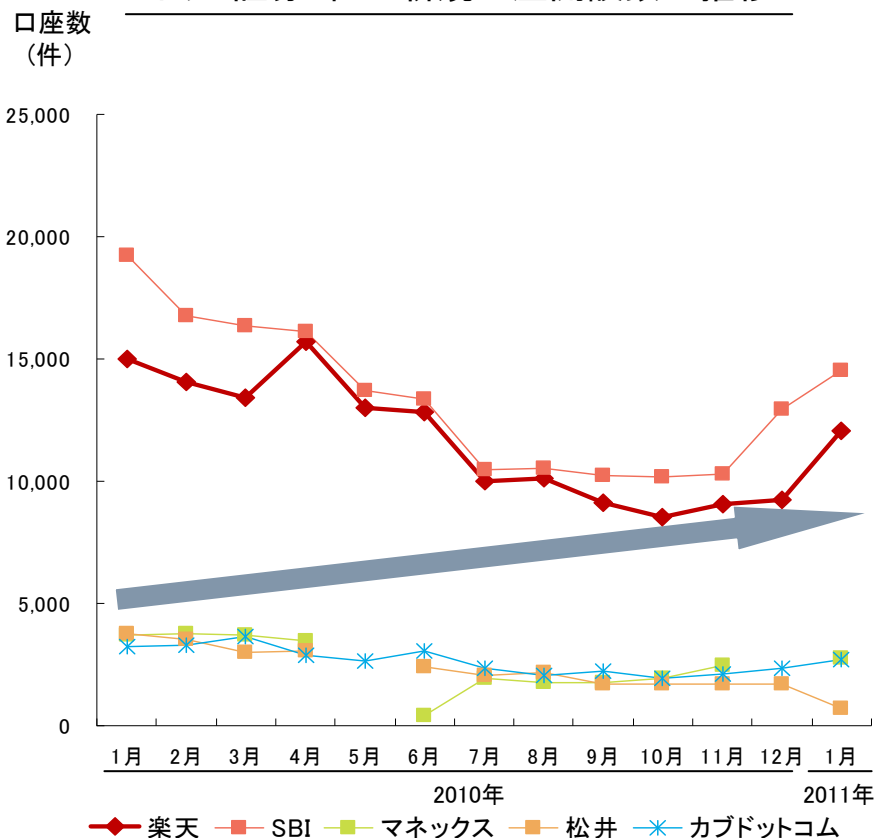
\* 2:その他預金には別段預金その他、外貨預金等を含む

# 楽天証券 新規口座開設数の推移・楽天グループ経由比率

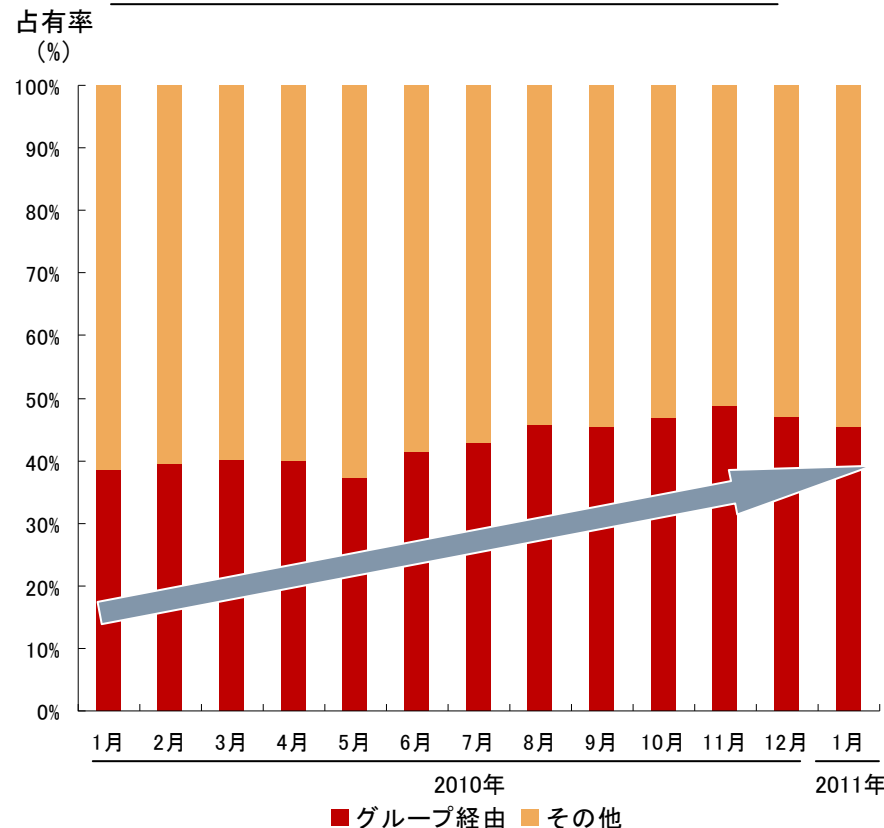


- 新規口座開設数は業界首位のSBI証券とほぼ同水準
- 新規口座におけるグループ経由獲得比率は45%を超える水準まで伸長

ネット証券5社の新規口座開設数の推移

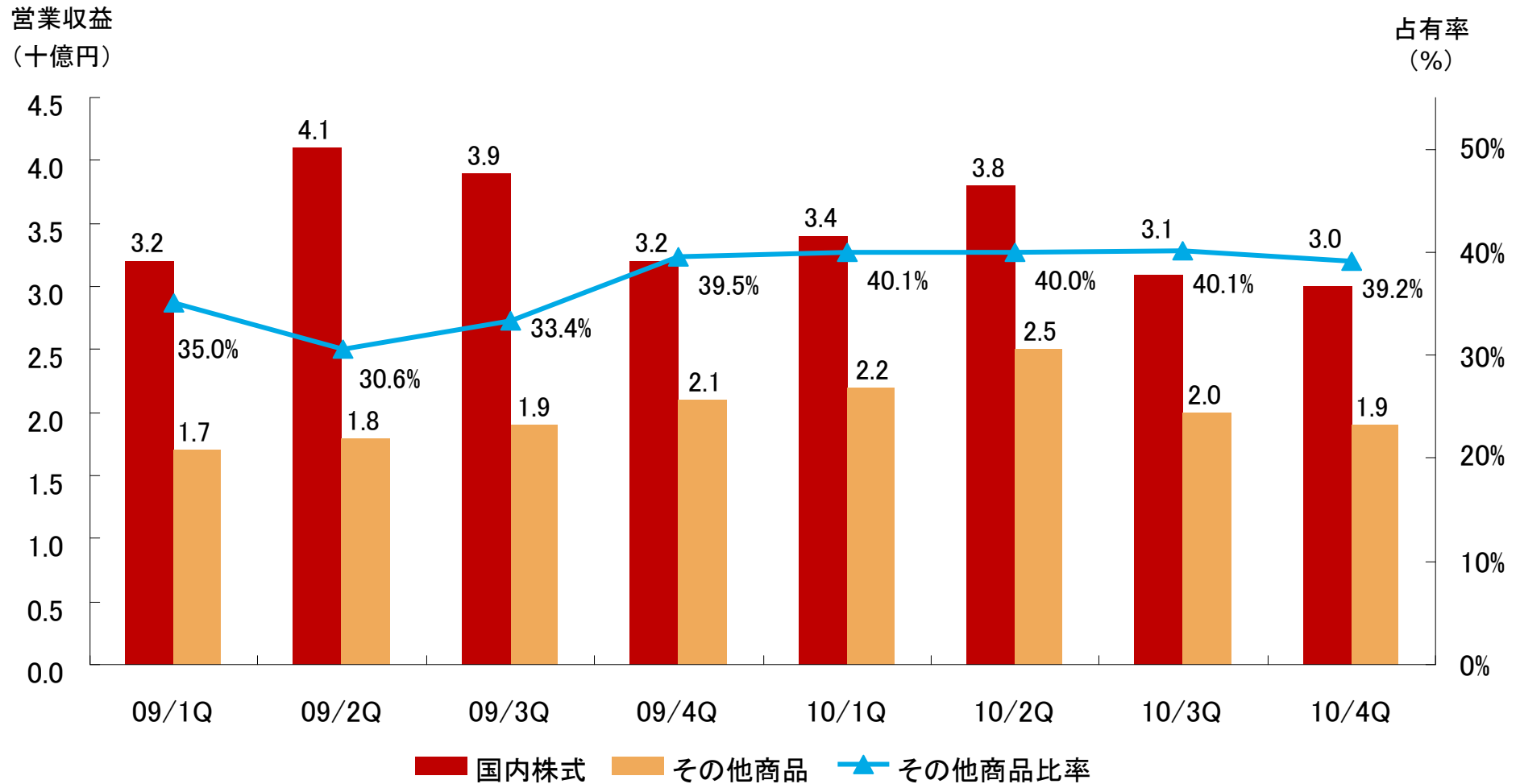


新規口座の獲得経路構成比の推移



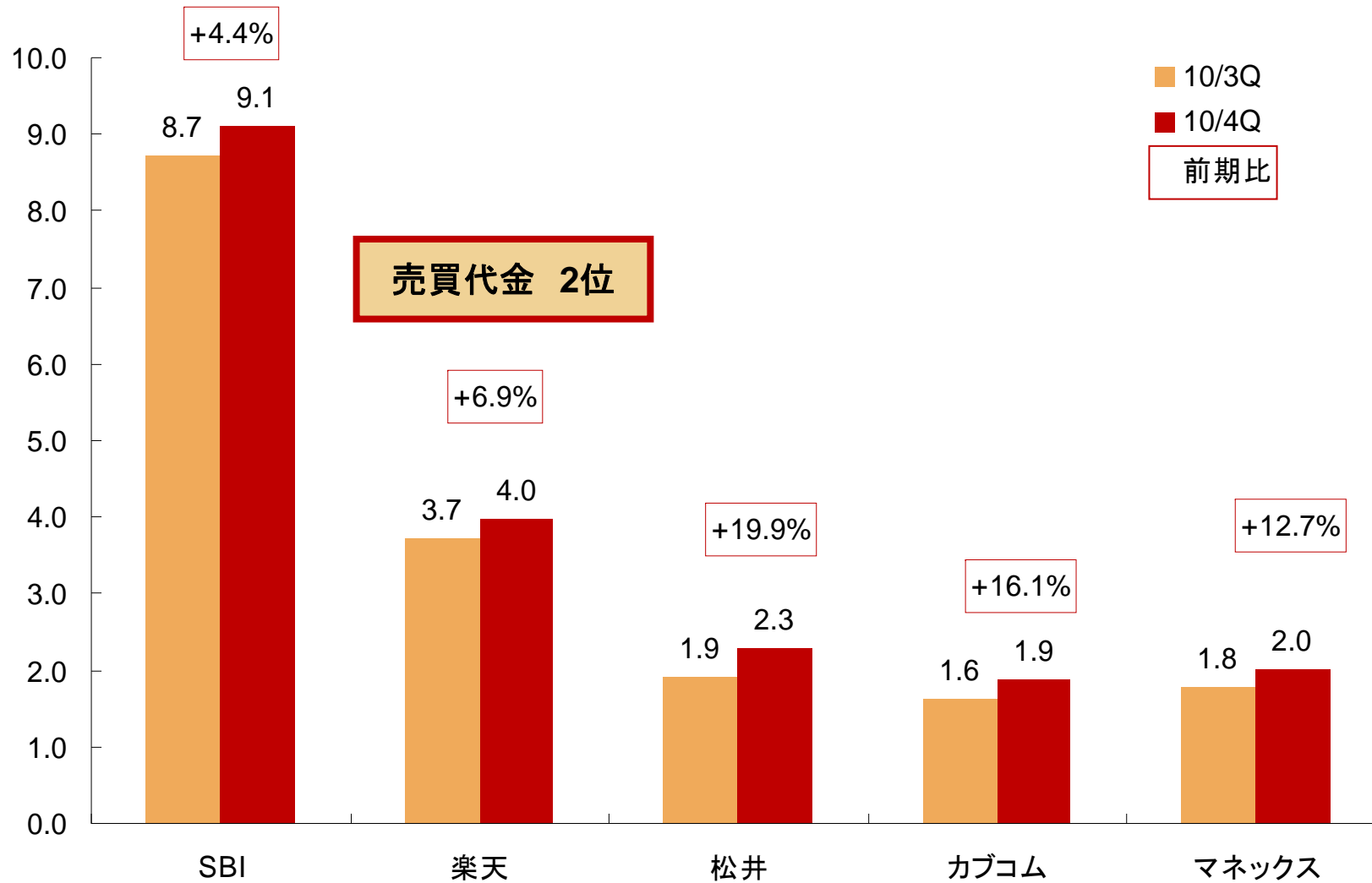
\*:松井証券の2010年5月は口座洗い替えのため不明。マネックス証券の2010年5・12月はオリックス証券との統合のため不明  
出所:各社公開情報

■ 営業収益における国内株式以外の商品の収益貢献度は40%を継続

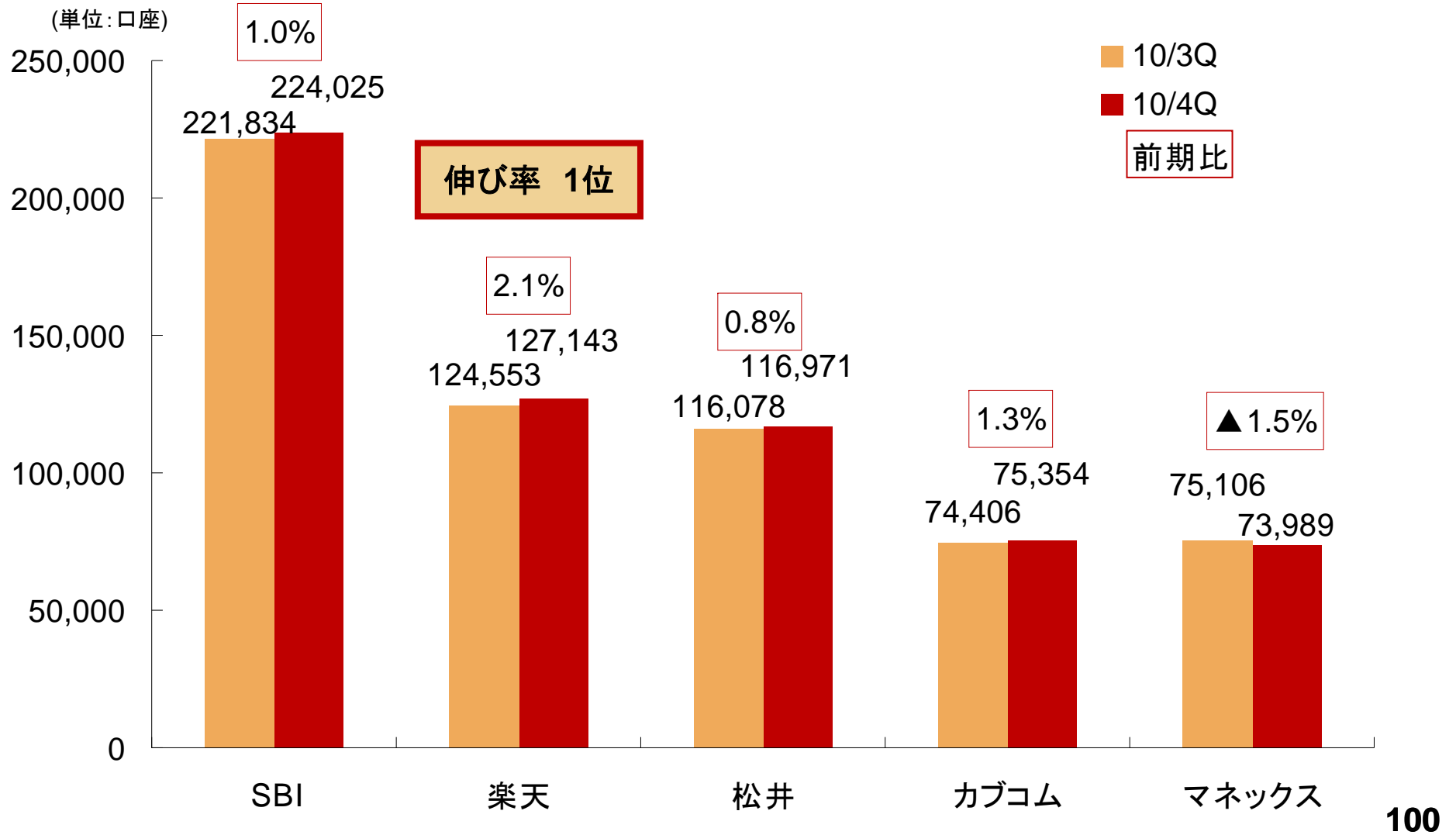


# 国内株式売買代金競合比較

(単位: 兆円)



# 信用口座数競合比較



■ 黒字基調が定着



- 連結調整前ベースで営業利益251百万円を達成

■ 次世代型 コミュニケーションサービス



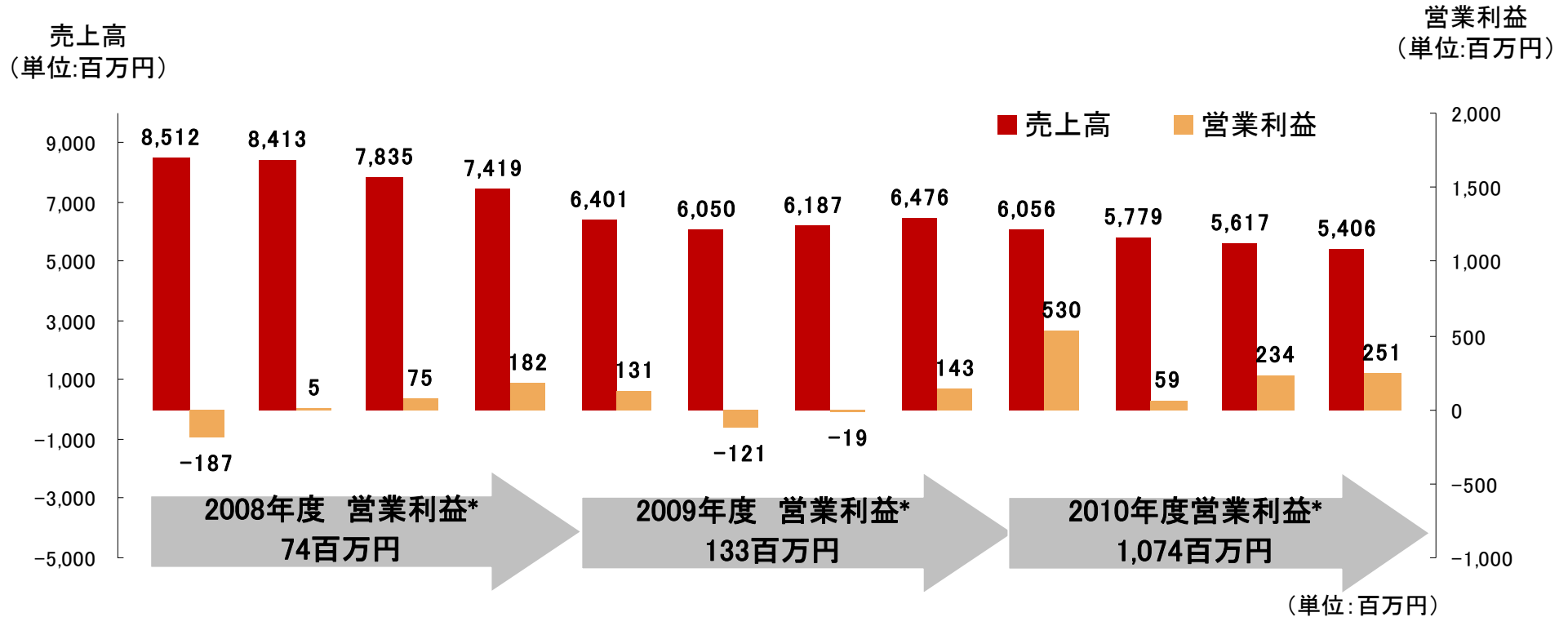
- Asterisk対応によるIP電話の拡販
  - アライアンス提携による協業販売 強化
  - セミナー開催によるコミュニティの活性化
- WEBシステム連動型電話サービス
  - 楽天トラベルの宿泊施設検索と予約受付コールセンターとで情報連携を実現
- 大手不動産ポータルへの入電トラッキング
  - 物件単位での成果報酬型課金の実現

■ 楽天グループシナジーの創出



- 『楽天ブロードバンド』
  - 楽天カード会員向け特別プランのリリース
  - 楽天ブランド浸透による申込者大幅増  
+312% 前年同期比

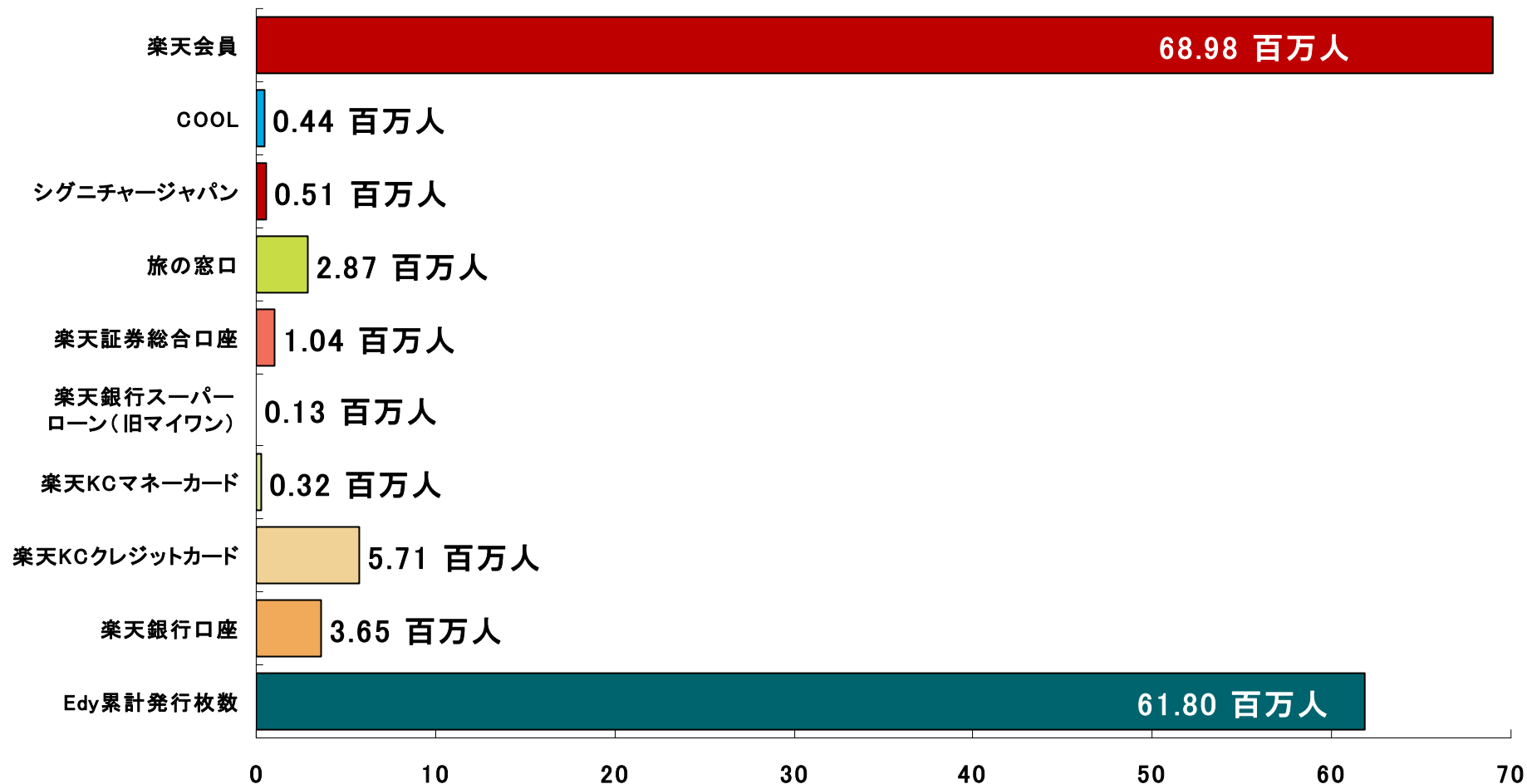
## ■ 3期連続黒字化達成。来期に向け、着実に収益力改善中



	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/4Q
営業費用	8,699	8,408	7,761	7,238	6,270	6,172	6,485	6,333	5,526	5,720	5,382	5,155
変動費	4,611	4,296	4,046	3,792	3,279	3,656	4,071	4,007	3,310	3,628	3,402	3,225
固定費	3,354	3,384	3,023	2,767	2,331	1,904	1,691	1,633	1,561	1,398	1,346	1,290
販管費	734	728	692	678	660	612	723	694	655	694	635	641

\*: 連結調整前営業利益

# サービス別会員数\*1



\*1: サービス間の重複は除いていない

\*2: 楽天会員のうち、楽天会員入会后、サービス利用の認められない非アクティブ会員を楽天会員より除き有効と認められた会員数は42.77 百万人

\*3: 契約カードへの自動付帯含まない

\*4: 旅の窓口会員は楽天会員IDに移行した人数除く

\*5: モバイル(おサイフケータイ)及びカード